京城日報

一部金五錢 ▲壹ケ月金壹圓 ▲三ケ月同三圓 ▲六ケ月同六圓五十錢 ▲
廣告料 ▲一行 ▲ 特別 ▲ 同
京城日報社 發行人 谷良次郎 編輯人 川口三之介 振替京城三〇〇番

總辭職後の政局

貴族院議員　小池靖一

内閣は愈々總辭職するにいたつた。固より問題が今日の如く紛糾しては總辭職の他なかつた譯であらう。今更元田、中橋兩相が折れる譯にも行かぬであらうし、從つてまた折れて見たところで、之れに代つて入閣する人物が果して二氏以上の材幹であるや否やは考へなければならないとすれば、總辭職を爲すが當然であらう。

故伊藤公が曾て政友會の總裁として財界の意見の衝突よりして自由黨で辭職せしめよと叫び、渡邊國武氏が辭職したるに際して、是は子爵として之れに應じなかつた結果遂に政友會を基礎とする伊藤内閣は五陳の他なき狀態に立至つたが後來西園寺子の爲したる公の時抄中に

此短語公退紙中所發見盖明治卅四年辭職之際記其心事者　身荷國家重責竊意無成竹唯不能措大於辱居已於篁耳

といふ感懐があつたやうに思ふが、當時と今日とは時代が違ふからと云へばそれまでゝあるが、故公に此心事があつたればこそ能く大政黨を率ゐて行かれたのだと思へば誠に感慨に堪へぬものがあるではないか。高橋子にしても公の如き意氣があつたればこそ總辭職の途に出でて時局を救ふ方法に出でたのであらうと想像する。

今後總辭職後の政局即ち今後の政局は何人が組閣するにしても恐らく現在の多數黨たる政友會を無視するが如きことは到底出來ぬであらう。さればといつて加藤高明子の出處は對支外交の局面よりこれを見ても、又元老其他の方面に於ける政友會に對する感情からいつても、恐らく可能性があり得ようとは思はれぬ。果して然らば健全公正なる政見を持し、政友會と協調を保ち得る政治家が大命を拜するに至らば、國家の幸福これに過ぐるものはあるまいかと考へる。

言論界

高橋内閣辭職

（時事）高橋内閣の辭職は自業自得の結果で誰を咎むべきでもない。高子が改造を企てたのは多少の抱負もあらうけれども、二三閣僚の爲めに之を擧さず、遂に内閣の不統一を暴露したのは、總裁自家の力量の足らぬ爲めと自ら諦むる外はない。彼の文相、鐵相等が飽迄も改造に反對した意氣込は頗る壯なれど、傍より見れば腕白小僧がダヽを捏ねたやうなもので、決して立派な態度とは云へぬ。要するに内輪の夫婦喧嘩。若くは醜態を床にさらけ出したと同樣である。

首相辭職の顚末

（大朝）高橋子は『政友會幹部が内閣改造の議を決したと新聞紙が誤報として發表された爲め、人心動搖、黨情紛糾を來し遂に收拾し難きに陥つた』と云つて居るが、内閣改造の議が政友會幹部に於て行はれたのは五月二日に始まつた問題ではなく、議會終了後から既に新聞紙上に現はれ、新聞紙に轉嫁して發表された首相の言に徴しても明かである。然るに自己の不始末を新聞紙に轉嫁するのは高橋子自ら總裁の力量の不足を表白するのである。過去五年間政友會の放漫な政策が遂に一般人心を騒擾させ、黨内を紛糾させたものである。吾人は其醜骨を乞ふの寧ろ避きを思ふのである。

後繼内閣如何

（中外）政友會の内閣投出後何人が内閣を組織すべきかは既に議政壇上の論者も即答は出來まい。憲政會は議會に於ける第二政黨に相違ないが、彼等は内政にては既に大向ふの拍手を當てにするばかりであり、外交に於ては對支二十一ケ條で日本の對外に大暗礁を投げたへたな不名譽な政黨である。政友會内閣が醜態その終始末をやつて國民的誤解を得たる今日に於て再び彼の不名譽なる政治家が内閣に列すれば、帝國の對外關係が如何に變化するかは縷述して説明するまでもない。

誤れる物價政策

（大每）五月中の對外貿易入超は千五百萬圓で年初以來を合計すると入超は三億五千萬圓を超過して居る。我國は戰前に比して十一割前後の物價高で、列國の物價は漸次下落するのに拘らず、外國品の流入は自然の勢ひであつて、其原因は樂觀の夢から醒めず徒らに後援を續くる國民にもあるが最大原因は政府の物價政策の根本的誤謬に存する。政府の態度は一部の資本家の爲に日用品や生産原料の關税を引上げて物價を釣る如な矛盾を敢てしてゐるではないか。

政友内閣の功罪

（讀賣）高橋内閣は僅り短命で其功罪の論評も出來ぬ内に例の改造問題と云ふ一齣で内閣の不統一を暴露した。併し原内閣の延長たる三年半の間の政友會内閣として見れば、内政にも、外交にも失敗は甚だ多い。彼の所謂積極政策で財政上最も緊縮すべき時に放漫な政策を取り、通貨を膨脹させ、物價を騰貴させ、國民の生活を不安にし、危險思想を挑發し、同時に經濟界の窮狀を招き、遂に大正九年の恐慌と其後の大不振を釀成した。外政上の失策は西伯利出兵である。其初めは寺内内閣の時に行はれたけれども、原内閣は益々其兵員を増加して露國をして日本を嫌忌せしむるに至つた。唯其功績として擧げ得る所は下院に二百八十名の絶對多數を集め、更に上院の多數黨と握手して兎も角三年有半の政局を安定せしめたことである。

女子の將來を如何する？

（ロンドン、タイムス所載）

『女兒の將來を如何するか』此問題の解決が『息子の將來を如何するか』といふ問題より一層困難なるは云ふ迄もない事である。何れの家庭にても男の子よりは女の子の方が多い。從つて一人の娘に一人宛の良人を與へる事が出來ぬ。假に男子と女子とが同數でも、男子は多くは職業の教育を受けてどうにか獨立が出來る樣になつて居る。從つて女子と雖も今日は不完全な普通教育のみで平氣で家庭に引込んで居る譯には行くまい。社會學から、愛國心からも、道徳からも、公平と云ふ立場からも、女子が今日のまゝで居る事は正しい事でない。まして過去の慣習からも、現今社會上に於ける勢力からも、男子の方が教育、又は職業を得る上に一層大なる便宜を得て居るから、女子たるものは猶更今日の儘で居ては、ならぬ。國民の爲め、兩親の爲め、又自分の爲め、今日の女子は一層努力して、自立自活するだけの能力を養はねばならぬ。然るに現今では女子教育の費用が非常に乏しい。アメリー氏の女子教育法案が通過すれば女子教育は可なり發達しようが、それでも、[illegible]の低い女工達も、滿足な結婚をなし得る機會は甚だ少い。只教育のある婦人は實業界に位置を得るについて、無教育のものより多少好機會を有するに過ぎない。女子は教育に於ては相當に成功のポッシビリテイがある。美術文學（新聞記者の職業も含む）方面では婦人も男子に遜色はない。然し『將來の女子は如何にすべきか』と云ふ問題は實に焦眉の問題である。

吾人の見解によると、女子が今後自己の位置を確立しようとするには少くとも二つの主義を守らねばならぬ。第一現今の女子は男子同樣自活せねばならぬから、年少の時から必要なだけの教育はどうでも受けねばならぬ。第二、慣習や他人の强要によつて結婚してはならぬ。不自然な結婚は老齢よりも一層酷く婦人の能率を害するものである。此二主義を嚴守すれば婦人は將來に於いて現今の男子と同等位な機會は得難しとは思はれない。

東西南北

▲廢艦を寄宿舍　島根縣立商船學校では軍縮の結果廢艦となるべき巡洋艦一隻を若くは二隻の下附を受け生徒の寄宿舍とし一面生徒の練習に當てる計畫で近々の中に海軍省へ下附願を出す筈。

▲物部守屋の子孫爭ひ　大阪府中河内郡龍華村大字太子堂にある物部守屋の墳墓は毎年一回五月末中河内郡の職員會で例祭を執行してゐたが今回大阪國學院の手に移す事となり其の筋から荒れ果てゝゐるので之を顯彰する爲め全國の篤志家から土地を收容として約六千圓を募集する事となつた、と同時に現存せる守屋の子孫を調査した所兵庫縣武庫郡本庄村大字青木、木村鶴良の妻ひろ子(三)が隆運日命から五十三代目守屋から丁度三十九代目に當り系圖も所藏してゐると主張してゐるが更に愛媛縣宇摩郡松柏村大字下柏、守屋重輔其他一二同樣主張する者がある樣子で其板野郡美馬博士などが頻に個物の子孫を調査してゐる。

別天地

東京より　日黒行人

◎攝政宮殿下の御沙汰により、山本農相は岡本農務局長を五日箱根に伺候せしめて、稻村の狀態並に小作問題に關して詳細なる言上をなし、當日は閑院、北白川、朝香の各宮殿下にも御臨席あらせられるにも關らず、攝政宮殿下には約一時四十分間の長きに亘りて始終熱心に御聽取遊ばされた、と承はるだに畏き極みである。

◎殿下が此種の問題に、深き御關心を有せらるゝことは今に一朝一夕のことではない。昨年英國御訪問の際には、丁度英國に炭坑の大爭議があつたので、殿下には痛く御感動遊ばされたやうにも洩れ承はつて居る。殿下が倫敦タイムスに寄せられた英國御訪問の御感想録には次の如き一節がある。

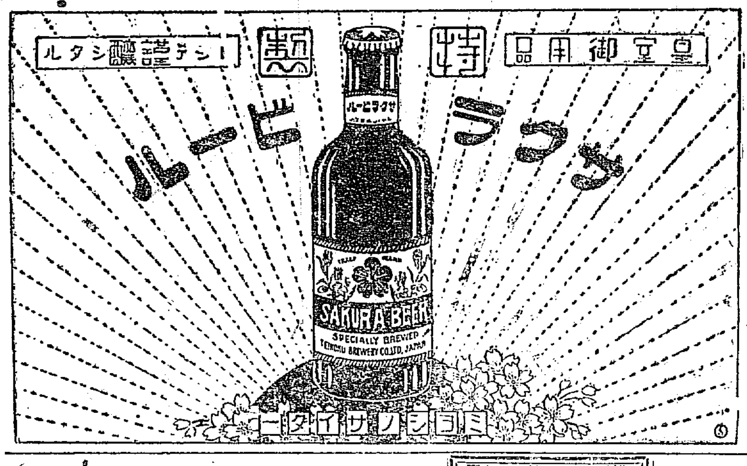
◎『余が滯在中英國には不幸にして爭議の起れるあり其遺憾とする處なれども、余は速かに圓滿なる解決に到達せんことを希望す』云々一節ではあるが、若き殿下の自蝶御心に如何に深甚なる印象を與へたかは、これによつて拜察さるゝのである。

◎更に殿下は右の一節について

『余の趣味は乗馬に快活』親愛、公平及び勞務の精神の發揮を認めたるが、是れ常に英國の國民性を綜合せるものと、國家的義務的訓練あるを見たるが、是は英國をして規則によらず國民自身の常識と忍耐とによりて事物を容易に解決せしめたる所以のものたり』と申されて居る。

◎なほ進んで殿下は『余は牛津、劍橋兩大學に北部の學府たるエヂンバラを訪問したる結果、英國の愛好と古色蒼然たる環境とに在りても十分に現代の研究的精神の横溢せるを認めたり。英國青年は英國特有の感情により、過去を讓ると同時に、將來に對して無頓着ならざるを知れり。而して右の特徴は、街路に於ても、店舗に於ても、工場に於ても』と深く感嘆の聲を漏らされてゐる。

◎殿下が勞働問題に關する講演を御聽取遊ばされたのは、殿下御自身の御言葉を拜借すれば『古來の傳統と古色蒼然たる環境とに在りて、而も十分に現代の研究的精神の横溢せるを認せる』ものであり、又『將來に對して無頓着ならざるを』證するものではあるまいか。吾人が『飛るだに畏き極みである』と申上ぐるのはそれが爲である。



周易家相　岡村介石　京城明治町二丁目

東京帝國大學教授 國學院大學長 文學博士 芳賀矢一著
新式辭典 縮刷
洋裝三六判總革裝函入 全一册 紙數千三百五十餘頁 語數約十萬（定價金三圓五十錢 書留送料金廿七錢）
（縮刷 内容見本 八版出來 進呈）
本書は專ら學生用を旨とし携帶並に使用に至便にして低廉なれば、新學期より學生諸君の好伴侶として是非座右に一本を備へられんことを
▽發行所　東京日本橋 大倉書店　振替貯金口座東京二三八番 電話本局二四〇四、四一四

樋口永太先生著　無資産者の銀行利用法　四六判總布製 定價金壹圓五拾錢 送料八錢
中産者の應用は更に利益と信用の獲得絶大無限
◇銀行は富めたる者のみの機關でない、又資産家のみの利用機關でもない、一流の大銀行も此利用法に依れば無資産者小資本者も自由に利用して金融機關とする事が出來る
◇此利用法の普及は國家社會の利益となり◇銀行に取て安全有利確實
◇東京朝日新聞の評に曰く「無資産者をして銀行を利用し資産家同樣多大の便宜と莫大なる利益を得る方法六頁を擧て懇切平明に説明し何人も容易く行ひ得る道を明かにす」と
●ハガキにて申込次第代金引替にて郵送す
東京市外中澁谷八九番町 振替東京六九八 榮文堂書店 發兌

第四期決算報告（自大正十年十月一日 至大正十一年三月卅一日）

貸借對照表

資産之部

科目	金額
拂込未濟資本金	一三、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
鐵道建設費	一八〇、四七九・七八〇
未收金	四一、二八〇・六一〇
假拂金	三六〇・〇〇〇
預金	一、三五四、八四三・五五〇
現金	二・二四〇
合計	一五、〇七六、九六六・一八〇

負債之部

科目	金額
資本金	一五、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定積立金	七、一六三・三四〇
別途積立金	三、五七二・三一〇
未拂配當金	一、七七七・九〇〇
當期利益金	四五、〇五二・六九〇
政府補給金	一九、三九九・九四〇
合計	一五、〇七六、九六六・一八〇

利益金處分

一金六萬四千四百五拾貳圓六拾三錢　當期利益金
内
一金武千武百五拾貳圓六拾參錢　法定積立金
一金武千武百圓　役員賞與金
一金六萬圓（年八朱）　株主配當金
右之通リ決議候也
大正十一年五月
兩江拓林鐵道株式會社
取締役社長 福原俊丸
取締役 岩原謙三
取締役 原鐵三郎
取締役 笠井眞三
取締役 藤原銀次郎
取締役 赤松範一
監査役 井上周
監査役 渡邊嘉一
監査役 山田敬亮

拂込催告公告

當社株式第四回拂込金壹株ニ付金拾圓也本年七月十日ヲ拂込期日ト定メ左記場所ニ於テ御拂込相成度尚期日迄ニ御拂込ナキトキハ株主ノ權利ヲ失フ可キニ付商法第百五拾貳條第參項ニ依リ公告致候也
大正拾壹年六月壹日
拂込場所　朝鮮紡織株式會社 東京出張所　東京市麴町區有樂町一ノ一
朝鮮紡織株式會社

書名	定價
朝鮮中等學校 小學準備 補習算術	定價八十錢 送料六錢
朝鮮試驗問題入 鮮語學習 解答 警察用語	定價一圓 送料六錢
文官巡査 試驗同題集	定價八十錢 送共
朝鮮奇談と傳説	定價一圓五十錢 送料十六錢
中學高等女學 入學試驗問題答案集	定價九十錢 送料六錢

京城本町二丁目 振替二二二一 ウツボヤ書籍店

最新刊　夏期練習帖　大阪屋號

懸賞利益配當付賣出し
時代の要求 利益提供
一番よい酒 サワカメ

大正十一年 自六月五日 至七月卅一日
一升瓶二本毎ニ懸賞問題解答用紙壹枚ヲ添付シ正解者ニハ抽籤ニテ左ノ通リ利益配當商品券ヲ進呈ス

等	商品券	總數ニ對シ
一等	金貳圓商品券	二五〇個
二等	金壹圓商品券	五〇〇個
三等	金五拾錢商品券	一〇〇〇個
四等	金貳拾錢商品券	一〇〇〇個
五等	金拾錢商品券	二〇〇〇個
	其他殘全部空籤ナシ	

サワカメ一升瓶詰十万本
醸造元 宅合名會社
最寄酒店ニテ御求メノ節詳細御承知アリタシ

素麵は揖保乃糸
本場！ 播州素麵同業組合手製
全國到る處に販賣す
山陽線網干驛前 播州素麵購買販賣組合

正しき補血強壯増進劑
結核性疾患に卓効ある
グアヤコールブルトーゼ
吳本醫學博士 土田醫學博士 增山醫學博士 河西醫學博士 齋藤醫學博士 諏訪醫學博士 實驗御推奬
説明書進呈
適應症
結核性疾患。肺結核。瘰癧カタール性諸疾患。氣管支炎。喘息。肺炎。肋膜炎。咳嗽。咯痰。百日咳。
大瓶五〇〇瓦入 小瓶二五〇瓦入
各地藥店にて販賣せり

發賣元 大阪道修町・東京本町四 藥澤友吉商店

◀到 殺 込 申▶
最新刊
朝鮮司法警察法論
内田達孝著（菊判並製全一册）定價一圓八十錢（送料書留十三錢）
立論穩健文章平易事理透徹初學者と雖能く之を解すべく洵に近來有益の作とす殊に檢證及實況見分に於ては一々實例を示したれば確に參考たるべし。敢て改法家の一讀を仰ぐ
發兌 京城本町（電話本局一六六 振替京城二四五四）巖松堂書店

加藤男辭退せば 大命加藤子に

降下せん—元老間の手順

【東京電報】加藤海相が內閣組織を辭退したる場合は直に加藤憲政會總裁に大命降下すべく元老間には手順整ひ居れり

加藤子松侯訪問

【東京電報】加藤憲政會總裁は八日松方侯を訪問し政局の現狀につき說明をせりと傳へらるゝが九日夜八時再び松方侯を訪問し政局に就ての意見を述べたりと

加藤高明子語る 種々昔話しをしたのみだ

【東京電報】松方侯を訪問せる加藤高明子は二時間の長きに亘り侯と會談せり子は歸邸後語りて曰く「色々昔話をしたのみで政局の現狀には少しも觸れなかつた早く歸らうと思つたが侯が引き止めるものだからつい長くなつた」云々

加藤男今尙考慮中

船越光之丞男談

【東京電報】加藤海相は松方侯より後繼內閣組織を慫慂されしは事實にて海相は最初種々事情を具して辭退されしが更に角老侯の切なる希望に依り考慮することゝし引取りたるが十、十一兩日中には侯に對し諾否の回答をなすならんと

加藤男遂に起たざらん 十日も參內不明

大命拜受は絕望と見らる

【東京電報】元老一致の推薦を受けたる加藤男が大命を拜受するや否やは政界注目の焦點となり居れるが加藤男は九日朝松方侯を訪問後海軍省大臣室に入り書類を見四時には平常の如く大臣邸に引取り官邸引拂の準備を急ぎ居れり而して九日には遂に參內の事なく又十日も參內するや否やは不明にして同男の大命拜受は全く絕望と見らる併し周圍の者は烈しく男の蹶起を慫慂し居れるを以て今後の形勢は斷定を許さざるも目下の處同男の蹶起は至難と見るべきならん

加藤內閣の組織は

政友會の第一番に計畫せし所 研究會眞先に贊成

【東京電報】加藤男を後繼內閣組織者として推薦せるに對し同男が果して大命を拜受するや否やに就ては受說辭退說五分々々に傳へられ居れるが或る方面より聞くに貴族院方面から既に加藤男と元老との間の橋渡し濟み居り右は加藤男も承知し居れりとのことなり加藤內閣の組織は抑も政友會の第一番に計畫せし所にして上院方面にては研究會眞先に贊成歡迎し居るを以て若し同男にして大命を拜受せば昨電の如く研究會を中心として內閣を組織するならんと

何等是非の言葉は無かつた

望月氏加藤男訪問後語る

【東京電報】政友會の望月圭介氏は九日午後五時四十分海相を官邸に訪問し政局に關し懇談する所ありたり氏は同邸を辭去の際記者の質問に對して語る『未だ海相の決心はきまらんかつて……そうとでも云ふものだらう……僕が訪問したのは單に僕自身の政局に對する意見を述べたまでゝ海相はそれに對して是非の言葉は發せられなかつた何しろ言葉數の少い人だからね……』

加藤內閣顏觸豫想

【東京電報】大命一度加藤友三郎男に降下し加藤內閣組織さるれば既電の如く政友會よりは一人も入閣せず主として貴族院方面より閣員を物色すべきが今各方面の情勢を綜合するに外務幣原喜重郎又は伊集院彥吉、文部鎌田榮吉、遞信大木遠吉、司法岡野敬次郎、鐵道荒井賢太郎、大藏井上準之助、陸軍山梨半造、海軍財部彪氏等なるが右の外最も困難とせられつゝあるは內務の椅子にして○○氏以外に田臺灣總督も相當に有力なる者として數へられつゝあるも田男にして內務の椅子に坐するとすれば政友會は之れに應ぜざるべく松方侯が海相を招致して會見せる內容の要點は多分茲にあるものと觀測せられつゝあり

憲政會少壯派 元老に意見書提出

中間內閣は憲政の常道に反す

【東京電報】加藤男推薦が愈確實となるや憲政會にては極度の憤慨を示し九日朝來幹部等は本部に詰かけ地方黨員の上京と相待つて國民運動を起すべく畫策中なるが少壯派黨員は一刻の間も安閑し居るべき時にあらずとて協議の結果黑金、小泉、横山、森山、金澤、中野、淸水、佐々木氏等十八名の所屬代議士は個人の資格にて松方、淸浦、平田の各元老を訪問し左記意見書を提出すべく午後一時半自動車を驅つて本部を出でたり

意見書

此際非政黨出身民心を失へる前內閣の閣僚たる加藤友三郎男が中間內閣を組織するが如きは憲政の常道に反するのみならず七千萬民衆の意見を蹂躙するものにして國家の爲に國家が大亂に陷るべきは必須の數たり閣下は速かに憲政の常道に順應し民意を尊重し考慮を致されん事を要望す

廣島縣人加藤男の 大命拜受を諫止す

花も實もある人格者として今後を過らざらしめん爲め

【東京電報】加藤男の起否に就ては未だ決せず海相を中心として常に親近し居る廣島縣人の主なるものゝ意向を質すに『海相は總理に推薦せられた事を衷心感謝するであらうが內心決して政界の渦中に投ずるやうな愚な事をしないと思つて居るであらう廣島縣人としては些々たる瑕瑾もない人を首相にして今後を過らせるより人格者として飽迄も花も實もある今日の立場を守らせたい此際決して輕率な行動に出でざる樣せしめなければならぬ之が爲め我々有志は九日夜丸の內中央亭に集まつて後繼內閣を輕々しく受けるのは加藤男の一身を誤るものだから中止されたしと云ふ意味の決議をした之を齎して加藤男の進退を誤らしめざらん事を諫告する』と

松井秘書官海相訪問

【東京電報】九日午前宮內省の松井氏が加藤海相を官邸に訪問したるは氏が內大臣秘書官として松方侯の命を受け加藤男推薦の役を勸めたるものと察せらる

加藤男邸混雜

【東京電報】十日朝の加藤海相の官邸は昨日の閑靜にも似ず押すな〳〵の大混雜を示し早朝より床次、野田、山本、山科(禮藏)氏等往訪し非常に活氣を呈し居れり

續報

【東京電報】其の後の海相官邸訪問は午前七時四十分岡崎邦輔氏之れと前後して野田氏同八時十分上院議員高橋琢也氏訪問せり

憲政會內閣の弱點

島田三郎氏談

加藤男がもし後繼內閣組織の大命を辭退せばお鉢は加藤高明子に廻るだらうとの說が專ら有力となつて居るがと言はなければならない、唯高橋內閣の倒壞は單に憲政會の奮鬪にのみ據るものと誇りは言はれない此の意味に於て憲政會內閣にも若干の弱味はある同黨は何故に率先猛烈倒壞の殊勳者とならなかつたか、此點は同黨の爲めに惜まざるを得ない、政友會は種々の事情に依つて自然を基礎とする新內閣を作らうとするであらうが、斯くの如きは國民の斷じて承服せざる所であると共に、第一新內閣と云ふ意味を爲さないものである、然らば憲政會が政局の表面に起つものと假定して觀測するに同黨が若し此の際政權を掌握することを以て、甘きものを口にするが如く考へたならば夫れは大きな誤解である、其は今日の時局が極めて重大で政治を行ふに非常の力を要するが故である憲政會が過去數年に亘つて國民に約束した事項は決して之を少しとはしない而も之を實行するには總ての情實を打破する決心が要る。例へば普選の如き物價調節の如き、一部國民の反對を排しても必ず之を行はなければならぬ、其他通貨收縮、公債整理等も必ず實行しなければなるまい、而も是等の問題は政友會內閣多年の放漫政策の結果を承けて何れも其實行が容易でなから是自分が憲政會內閣が成立すれば非常の努力を要すると云ふ所以である云々(東京)

鐵道協會發會式

朝鮮鐵道協會は十日午後二時より長谷川町朝鮮ホテルにて創立總會より引續き發會式を行ひ午後六時より同所にて懇親會開催されたり

航空界前途 憂慮すべき

上原少將語る

【釜山電話】陸軍航空隊設置準備の爲め十日朝新羅丸にて上陸せる陸軍少將上原平太郎氏はプラットホームにて語る『今度の出張は單に定期の機體檢閱を行ふ爲で其の外には何等の意味はない平壤の航空隊は現在一ケ中隊丈であるが本年の秋迄は二ケ中隊迄增員し行く〳〵は三ケ中隊を以て編成する筈になつて居る一體日本の航空術は實に振はない戰後に於ける歐洲各國の狀態に鑑みても實に遺憾に堪えない次第である今後の國防は主として此の航空術の消長に起因すると言つても過言であるまいと思ふ今少し政府に於ても骨を折つて國民の爲めに航空熱を鼓吹し航空會社のやうなものが續々建設される位にしなければならない唯貧弱なる政府の下に在る陸海軍の力に依賴して居るやうでは航空術の前途が思ひやられる華盛頓會議に於て機體制限の問題にならなかつたと云ふのも畢竟此の民間飛行の發達を防止する事が絕對に不可能であるに起因するので要するに我國防上にも忽諸に出來ない航空界の發達は政府の施設と國民の航空熱振興に待たなければならないと思ふ』

貨物噸扱復活に就て(上)

京城商業會議所運輸部委員長 志岐信太郎氏談

噸扱ひの復活に就ては我京城商業會議所が多年朝鮮產業開發の第一義として、營業線の改設と共に、是が實現に努力し來つた所であるばかりでなく、鮮滿商業會議所聯合會が再三其決議を以て、關係當局に陳情要請せるにも拘らず、未だに其目的を貫徹し得ないのは頗る遺憾とする所である。今朝鮮線に於ける貨物噸扱ひ廢止の理由として、滿鐵當局が聯合會の席上乃至其他の方法により說明したる所を聞くに、歐米先進國は勿論、內地及滿洲に於ても既に噸扱ひ制を存しないばかりでなく、噸扱ひを復活させる事によつて貨車の利用率を低下し、隨つて輸送費を遞增せしめ、延いては鐵道收入の減少を來すからして現在の朝鮮線の如く、損失に次ぐに損失を以てせる現情では、到底其の負擔に堪へ得る所でないと言ふに在る。營利會社としては利益を度外視して、諸種の施設を爲し得ないのは當然の事であつて、首肯する所であるが、然し一國の鐵道特に新領土鐵道は其新領土政策又は產業政策と相俟つて、初めて採るべき政策を決定すべきものであることは、獨り鐵道ばかりでなく、新領土に於ける總ての機關は皆然りである。殊に產業を離れて鐵道ばかり獨り榮存發達し得ないのは明白な事實である、隨つて他國の制度如何は問題でない、一歩を讓つて先進文明國の制度を採用するとするも、其國の產業情態と同樣な發達をしてゐない場合には、如何に其制度がよいものであつても、決して鐵道としての滿足なる收益を擧ぐる事は困難である。特に鐵道の利益の爲めに其國の產業を犧牲にするが如きは國營的獨占的事業である鐵道本來の使命に反せるばかりでなく、新領土鐵道としては時に或は其利益を犧牲に供しても、一國の新領土政策乃至產業政策の爲に努力しなければならない。斯の如く論じ來つたならば鐵道の發展と產業の發達とは、互に因となり果となり相關的に躍進すべきものであつて、決して一を措いて他の隆興を期し得られないのである。現在の朝鮮產業に就て見るも、其產する所は主として原始的生產品たる農產物、礦產物、林產物、乃至水產物等であつて、科學的生產工業は未だ全く過渡期に屬してゐる。故に其輸送に際しても、前者は大量輸送と低廉なる運賃とを必要とする上に、地理的關係上海運に據るを最も便とするに反し、後者は未だ國內の需要の一部分を滿たし得るに過ぎない情態であつて、其大部分は內地よりの移入に俟たなければならないのである。而も是等は主として生活の必需品であつて、比較的相場の變動が激しいのであるから、在鮮內鮮人の生活保全の點から見ても、可及的低廉なる運賃と迅速な輸送を必要とする時勢上、鐵道輸送に依るのを便利とすることは云ふまでもない。內地及滿洲に於ける噸扱ひ廢止を實行する情況と時代とに就て考察するに內地に於て噸扱ひを廢止したのは最近の事であつて、而も產業方面に於いては既に原料輸出の時代は過ぎ、却て外國より原料品の供給を仰ぎ、生產品を輸出してゐる情態であつて、歐米の夫には及ばないが東洋に於ては少くとも稍原始的大量生產の域を脫し、經濟上工業國として、南洋、支那、印度から遠く北米にまで販路を擴大してゐる。然るに一面其鐵道は三呎六吋の狹軌であつて、貨車積載量の如きも五噸から十五、六噸位で、七噸車を以て普通としてゐる情態であり、其產業情態と鐵道輸送能力との關係上、噸扱ひの必要を認めないばかりでなく、寧ろ車扱ひ制による時は、運賃を低廉ならしむるばかりでなく、輸送中の錯誤を防ぐと共に、輸送を迅速ならしむる點に於いて効果の頗る大なるものがある、然の如く生產態勢に比して運輸機關は頗る貧弱であつて、常に輸送の澁滯を缺ぎ、少しく貨物の輻輳する場合には直ちに滯貨を來すでも、噸扱ひ止の趨勢は自然の傾向であつて、何等人工的作爲の跡を留めてゐないのである

愛蘭憲法制定進捗

【倫敦七日發電】愛蘭代表委員グリフイス氏等は愛蘭自由國憲法に對し英國の反對する諸點につき英國植民大臣チャーチル氏と協議せるがグリフイス氏は英國の要求に應ずる樣右修正案を提出せりと察せらる一、英國皇帝に對する忠誠の意を明白にす二、英國に對し總督の權力は認めず三、諸訴訟に關し英國樞密院に上告する事を規定せず愛蘭高等法院に上告する事四、愛蘭が同國人士の外交關係を處理する權利

英官憲の米船拿捕理由

【華盛頓七日發電】米汽船シヤトルスピリツト號が愛蘭沿岸にて英國官憲のため拿捕されたるは彈藥を積居るを以てなりと

獨波兩軍を撤退せしむ

【巴里八日發電】聯合國上部シレシア委員會は獨逸及び波蘭に對し上部シレシアに於ける防備地域は聯合國軍隊の間に夫れ〳〵割當てられたれば獨波兩軍は今後一ケ月以內に撤退せしめらるべし而して獨波兩國軍の衝突は之にて了る譯なり

獨償金削減可能性審議

【巴里六日發電】聯合國賠償委員會は獨逸の償金を削減する可能性を審議するに決定したり

レニン病狀重態に非ず

【伯林七日發電】チチエリン氏はレニン氏の病氣は神經衰弱のためなりと言ひ夫れは危險に瀕するものにはあらずと斷言せり

黎氏總統復職有望

【北京九日發電】黎元洪氏は督軍を廢し軍備縮小の政策が實行され得るまでは復職を承諾せざる決心にて周圍の者も極力慫慂を試め居りしが最近吳佩孚氏等の直隸派督軍は曹錕氏に同意し又軍人が政治に干涉するは不可なりとの意向を洩らしたれば黎氏は最近復職は有望となれり

盧氏周氏に詰責の打電

【北京九日發電】浙江督軍盧永祥氏は國務總理周自齊氏に對し非法大總統の職務を執行し無政府の狀態に陷らしめたるは不都合なりと詰責の電報を寄せたり

天津の議員集會は非法

【上海九日發電】上海に在る護國會議員十數名は民國六年非法解散以來國會は廣東に移り居れり隨つて天津に於ける議員の集會は非法なりとの宣言を發したり

加藤男引受諾否 確答十日夕迄延期

【東京特電】井出海軍次官が松方侯を訪問せるは十日朝中に確答を侯に致すべき約束を同日夕迄延期せん事を願へたるものなり之より先き政友會は海相固辭の形勢を見て非常なる蹶起運動を試みたるが其の結果海相の意も動けるものと確信し淸浦、平田兩子は海相と會見し極力海相に對し引受を勸誘せしものゝ如くなるが要するに十日夕に至らざれば確報を得られざるべし

十中八九迄承諾か

確答を元老側に致せる模樣

【東京電報】十日午前十時樞府に於て淸浦、平田兩子及加藤海相會見協議三十分に亘り海相は直に官邸に引返せり尙同十一時二十五分松方侯は急遽參內攝政殿下には十一時十分出仕あらせらる而して加藤海相は既に決定的の確答を元老側に致せるものと解せらるゝが要するに十中八九迄は承諾の見込みなりと

京畿道學校費 十一年度總額

京畿道に於ける大正十一年度學校費總豫算額は左の如し

▲歲入內譯=賦課金九十萬六千四百九十九圓 使用料及手數料十五萬一千百八十二圓 財產收入百萬二千八百七十五圓 合計二百六萬五百五十六圓

普通學校々數及級生徒數=學校當數を示せば左の如し

▲學校數二〇〇校▲學級數五四四級▲生徒數二〇、八五三六人▲一學級當經常費九、八二二圓▲生徒一人當經常費三三圓八十錢九厘

▲地稅(市街地稅)附加金一人當一圓七十二錢一厘▲戶稅賦課金一人當七十五錢六厘▲戶別割賦課金一人當十四圓六十八錢二厘

總戶口に對する賦課金一戶當二圓八十三錢四厘一人當一圓五十三錢九厘

蘆栽培者增加

鈴木商店にて黃海道內の干潟地約一萬町步に對しパルプ製造原料として蘆の栽培方出願中なるは既報の如くなるが其後同樣の計畫を爲すもの漸く增加せるより總督府にては目下出願者の資力、經驗等を詳細に取調べ中なるが完了迄には尙相當の日子を要すべしと

遞信貯金宣傳

到る所效果を收む

去月二十五日開城を振出しに鮮內各地を巡廻せる遞信局貯金宣傳活動寫眞隊は小島遞信事務官指揮の下に三週間の日程を終へ無事歸局せるが地方官廳の助力を得到る處非常なる盛況にて各所共千名以上に達し多大の效果を收めたりと朝鮮人側に對する說明は李書記之を擔任したる由にて各地の狀況は開城劇場=約千人、海州劇場=約千二百人、鎭南浦劇場=約千二百人、平壤公會堂=約千三百人、鎭南浦小學校=約二千三百人、義州公會堂=約千五百人、新義州劇場=約千六百人但し各地共場所狹隘の爲め入場を謝絕するの止むを得ざりしは甚だ遺憾であつたとのことなり

十一年度麥作不良

豫想高は大麥六五一萬石 小麥二〇三萬石

大正十一年の麥作は播種當時稍低溫なりしも適度の降雨あり概して氣候順調なりしを以て發芽並に其後の生育良好に行はれたり然れども十二月以降冬期間に於ける氣候著しく低下し一月に至り稀有の寒氣襲來したる爲め一般に凍傷を被れるもの尠からず而して中部以南の地方は三月以降引續き寡雨にして氣溫頗に上昇せる爲め旱害を被れるもの尠からず作柄概して不良なるも西鮮地方は五月に至り屢々降雨ありしを以て大に生育を回復し又北鮮地方及江原道の日照本耕に適せる地方は早春以來相當降雨ありしを以て作柄何れも良好なり今六月一日現在の作況に徵するに中部以南の作柄不良なる爲め總收穫豫想高は前年に比し著しく減少せり即ち大麥六百五十一萬五千四百十七石小麥二百三萬六千五百七十七石にして前年の實收高に比すれば大麥百十萬八十三石即ち一割四分四厘小麥十三萬三千九百四十八石即ち六分二厘の減收なり今大小麥收穫豫想高と前年實收高との比較を示せば左の如し

大小麥收穫高累年對照

年次	大麥	小麥
大正六年	六、九三一、二五五石	一、七八八、〇一五石
七年	七、七二八、一一九	一、九三三、三二六
八年	七、二七〇、二八〇	一、六七〇、八二〇
九年	七、三六六、八〇〇	一、四五〇、六四一
十年	七、六二五、五〇〇	二、一七〇、五二五
十一年	六、五一五、四一七	二、〇三六、五七七

地方別大小麥收穫豫想高及前年實收高との比較

道別	大正十一年收穫豫想高 大麥	小麥	大正十年實收高 大麥	小麥
京畿道	四九〇、三六八石	一三七、四六二石	六二三、六四四石	一六七、〇八二石
忠淸北道	四五九、二一二	八〇、三〇四	五九九、四〇五	一〇一、八六六
忠淸南道	四三五、二二八	八〇、六五四	四五八、二九九	一〇三、二三六
全羅北道	三三二、八五一	七七、四三四	四〇八、九二〇	八〇、七一三
全羅南道	一、一九九、〇三二	一三三、四七一	一、四一七、一三一	一五五、一七九
慶尙北道	一、五六四、八六一	二六〇、二六六	一、四二四、九四四	二九八、八四四
慶尙南道	一、二〇七、三四三	一三四、四三二	一、四六六、五二四	一四四、四七二
黃海道	二三二、九二〇	一九九、三二三	二五一、五八一	一七七、二六八
平安南道	一六九、六六五	一五六、一〇一	一七一、二三三	一五六、二六九
平安北道	一九、四四五	六、九九八	二一、一八八	五、八九五
江原道	二〇四、八七二	一五八、八二五	二三四、三九九	一三五、八〇三
咸鏡南道	三三二、八五二	二八、六九九	三三四、四九八	二六、〇三二
咸鏡北道	二四七、六一三	一、九九七	二四六、四三三	一、三七七
總計	六、五一五、四一七	二、〇三六、五七七	七、六二五、五〇〇	二、一七〇、五二五

鮮語試驗委員協議

朝鮮語獎勵試驗委員は十日午前十時より總督府第二會議室に會同約一時間受驗者の便宜を計るべき方法に就て協議をなしたるが其結果本年は八月頃今一回試驗を施行する事となるべしと

京仁間軌道車 運轉開始は來春か

京仁間往復旅客の現狀により之を觀察する時は京仁線の電化と云ふが如きは稍早計に過ぎ寧ろ或は理想論に偏せるの嫌なしとせず從つて此の際としては軌道車を採用して該區間に運轉せしめ差當りの問題なる兩地間往復時間の短縮を圖るべしとは鐵道局內一部有力者間に主張せられたる所なりしが此の議論は最近漸く實際問題として具體化し來れる模樣ありて既に之が調査を開始するに至れりとのことなるが所要の軌道車は要部を內地に注文し車體其他を鐵道工場に於て作成するものとして完成は本年一杯を要すべく從つて之が運轉開始は來る十二年初頭の頃となるべきが實現の曉は兩地間の往復客は片道約一時間以內を以て頻繁に兩地間を往復し得ることゝなり便益非常なるものあるべく尙軌道車は京仁間運轉の成績如何によりては他線の如き旅客列車運轉回數多からざる支線にも之が應用を見ることあるに至るべしと

鮮內農事經營

內地に本店を有し鮮內に於て土地開拓及び農業を經營する會社は株式二十三、合名二合計二十五社にして之が公稱資本金八百八十六萬七千圓拂込資本金四千七百五萬五千三百圓なるが公稱資本金三十萬圓以上を有する會社並に支店所在地次の如し

會社名	所在地	拂込資本(千圓)
朝鮮興業	黃海道黃州	三、一〇〇
朝鮮實業	木浦	二、三〇〇
鎭田產業	同	一、五〇〇
朝鮮土地	平北定州	一、八〇〇
山陰道產業	慶北金泉	五、〇〇〇
東洋拓殖	京城	三七、五〇〇
日海興業	忠南大田	四〇〇
長岡拓殖	京城	七五〇
大正起業	忠南大田	一二五
滋賀鮮農	全南順天	三〇〇
南海拓殖	京城	四〇〇
東山農事	水原	七、五〇〇
愛知產業	京城	五〇〇
日鮮殖產	京畿高陽	二五〇
森平組	全南光州	二五〇
鮮滿開拓	京城	二、四五〇
朝鮮興業	忠南公州	一、〇八七
滿蒙公司	全南麗水	一二五

不能還付郵便增加

遞信局の調查に依れば大正十年度中朝鮮內に於ける不能還付郵便物數は通常郵便物數二萬一千七百三十二通にして前年度に比し二千三百八十一の增加を示し又小包郵便物の不能還付と脫出品とを調ぶるに小包郵便物六十五前年度に比し四十二の增加脫出品四百四十五前年に比し二百五十一の增加であると之等の不能還付郵便物は年々增加の傾向ありと

木材出荷尠し

國境會寧地方の財界は價格崩落に因る內地との取引は益々減退し對間島貿易關係は逐日面白からざる現象を呈しつゝあり殊に木材は本月に入り次第に加はりしも木材價先安觀の爲め荷捌け惡しく雜穀類は在荷薄と相場の不引合に加へ盛況ならず輸移出方面極めて閑散なり

朝鮮向粟資金

長春財界は粟直職の影響を蒙り輸出入方面とも概して不況を極め特に大豆方面へ輸出業者は暴落を告げ大豆は在荷薄と相場の不味に依り取引無く殊に大豆の取引は杜絕し居れるが朝鮮向の粟資金は多少需要起りつゝあり

金融理事長協議會

金融組合聯合會理事長協議會は十日午前九時より總督府第二會議室に開會午前中諸般の打合せありたる後指示事項あり正午休憩午後一時開會殖產銀行關係の打合せをなし同三時散會せり

應用射擊施行

十五日午前八時より步兵第七十九聯隊第一中隊は奬忠壇東方高地附近に於て應用射擊を施行する由なれば通行人は注意を要すと

人事消息

▲橫田五郎氏(法務局長) 十日朝上陸十時北行(釜山電話)
▲富永一二氏(咸北警察部長) 同上
▲上原陸軍少將外九名 航空隊機關の爲め十一時發平壤へ直行(釜山電話)
▲不破京城銀秘書役 東上中八日歸城
▲武內勸業信託社長 十日朝歸京
▲釘本京城商議副會頭 十日朝元山へ十二日歸城の豫定
▲飛舖秀一氏(總督府理事官) 十日朝任地釜山へ
▲池永軍主計正 十八日より元山咸興へ出張廿九日歸任の筈
▲谷林軍經理部長 廿日より平壤新義州へ出張廿七日歸任の豫定
▲國友總務局警務課長 十日朝東上

加藤男辭退決意牢乎

【東京支局至急電報】政友會領袖等は加藤海相引受辭退の決意牢乎として動かすべからざるものあるを悲觀し居れりと

◎開院廣告

久敷硏學上京中の處今般左記の通開院仕候間倍舊御引立之程奉懇願候

◎齒科口腔外科專門

京城府黃金町二丁目(黃金町電車停留所西へ上る)

◎京城佐野齒科醫院

元龍山齒科醫院主 齒科醫 佐野史郞

在鮮社員募集

內勤、專門學校卒業以上 二名
外交、敏腕ナル日本人紳士 數名
外交、敏腕ナル鮮人紳士 數名
女子、高等小學校卒業以上 二名

○履歷書持參本人御來談ニ限ル(何レモ要人ニテ可)

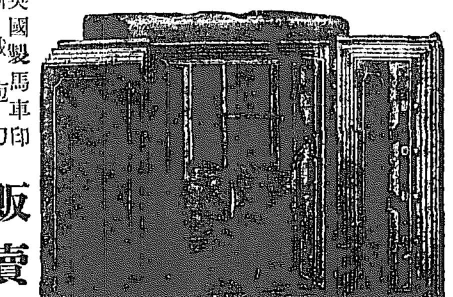
●御希望ノ方ハ面會場所時日近日決定各地新聞紙へ廣告申上候

◎委託販賣 特約店急募

●御希望ノ方ハ本人御來談ニ限ル

洋服羅紗問屋 東京 原久

東京佐倉金庫



英國製馬車印 斷裁庖刀 販賣

京城府本町三丁目 英國サンダーソン會社朝鮮代理店 佐藤半次郎商店

電話本局二四三番 振替京城一二二〇番

受電略號 ケイジヨウキンコテン 又ハ ケイジヨウストーブ

募集

洋服裁縫職工 數名
同 徒弟 數名

右至急入用

京城長谷川町 富田屋合資會社洋服部

會葬御禮

父雅彥葬送の際は御會葬被下難有奉存候略儀紙上を以て御禮申上候

六月十日 大久保龍一 親戚一同

群山の現在と將來(上)
米=港灣=中學校=北支航路
群山府尹 宮舘貞一氏談

【群山】群山の米と云ふことに付いては既に御存知の通りで說明するまでもないのであるが群山は其位置に於て實に樞要の地を占め全北、忠南の

沃野 を西北に控えて其の中間に介在して居るのと、もう一つは米の如き大量の貨物は主として航運の便に頼るべきものであるが幸ひにして群山の附近には錦江萬頃江等を始めとして大河細流縱橫に疏通して居る關係上南鮮一帶の米穀は自ら此處に集中するのは當然のことであると思ふ、昨年に於ける群山を中心とする全北忠南の米の

產額 三百五十萬石と稱して居る而して同年中群山より內地へ移出せる米の數量は實に七十三萬石の多きに達して居る更に將來を想へば、米の產額は耕地面積の擴張、水利及施肥の改良に伴うて著しく增加することは明かである現在一反步當り平均九斗乃至一石の收穫は其の倍收即ち七百萬石に達するのは近き將來のことであると思ふ現に藤井寬太郞氏の干潟地二千三百町步を墾じて

熟田 とせる事業の如きは既に殆ど完成し群山市街に接續せる長汀曲浦と云へば風流のようであるが國家經濟の上から觀て一文にもならぬのみか種々の點から觀て却て邪魔になるような泥地の荒蕪地から每年二十萬石と云ふ多額の米の收穫を見るに至ると云ふ狀況である、藤井君の人格と事業とに對しては衷心の敬意を表し現代式の種々者流が小作爭議に鎬を削る世の中には寧ろ嬉しく思りて居る、一例を擧ぐれば斯の如くであるから內地同樣の

收穫 を見ることは決して困難なることではあるまいと信ずるのである、果して然らば四圍の狀況にして急劇なる一大變化のなき限りは群山は所謂米の群山として現在の位地を保持し朝鮮に於ける米の最大集散地たる、同時に內地食糧問題解決の關鍵を握るの地位に立つことも强ち一片の空想ではあるまいと思ふ群山は今日に於てこそ漸く一般に認めらるるようにはなつたが朝鮮の開港中に於て

開港 の年月より云へば最も幼稚である、此幼稚なる朝鮮の一海角が遂に角輸移出港として朝鮮各港中の第二位、を占むるようになつたのは何人の眼より觀ても先づ偉大なる成功と云はなければならぬ併も其の今日に至りたる經路は政府の事業又は政治上の必要に基く保護又は都市の設備に依り其庇護の下に發育したのではなく純然たる一商港として裸一貫の相撲であつたことに群山としての一

異彩 があると思ふ併しながら從來群山に對する政府の庇護が足らなかつたと云ふことに對して怨嗟の念を抱くものではない殊に云へば群山の三四年前の狀態は渺たる一地方港に過ぎぬ之に對して多大の贊譽を政府に强ゐることは無理である然れども今日及び以後に於ける群山は其地位及資格の上に於て全然別物であると云ふことは一般に認識して貰はなければならぬ、何が爲めに然るか簡單に言へば朝鮮に於ける生命の

大宗 は米である、內地食糧問題解決の關鍵は朝鮮米に待たなければならぬと云ふ狀態に變化のない限りは群山の立場は決して從來の一變準を以て遇せらるべきものでないことは明かである。

鴨江水運の革命は
有史以來の大雄圖
無盡の寶庫初めて開かる
鴨綠江輪船公司 多田榮吉氏談

【新義州】交通機關の發達整備の如何は文化の普及產業の開發に大なる關係ある事は今更論ずるの必要はないが、近年交通機關の發達は實に驚嘆の感があり常に吾々を驚嘆せしめて居る、然るに朝鮮半島の統治の上から見て、鮮滿國境鴨綠江上流と下流との交通機關は頗る幼稚でもつて今尚舊態を脫することが出來ぬことは

當局の苦心 せらるゝ處且地方民の遺憾とする處である、鴨綠江上流には天與の富源が無盡藏であり資本家企業家の來るを待つこと既に久しいものである而も鴨綠江上流の住民は交通機關の發達により、一日も早く世界の大勢を知り文明の恩澤に浴し、且生活の安定を渴望して居ると云ふ事は吾々鐵道沿線に在住して居るものゝ想像の及ばぬ處である、依つて當局は玆に鑑みる處があり、常に吾々が絕叫する處の所謂國境道路の完成を期すべく數個年間の繼續事業として其一部を本年より起工せらるゝ事となつたのは邦家の爲め欣喜措く能はざる處である、而し一方鴨綠江の水運は如何と見るに其本流は深淺甚だ淺く、且激流が多くして殊に

隨所に難所 があり全然文明の利器を應用する事は不可能であると斷定せられ、總督府は年々多大の經費を投じ補助を與へてかの高瀨舟を溯航せしむる位に甘んじて居り多年の間の舊態搬送の感を忍んで來たのである、自分は素より微力何等なす事の出來ない事を知りながら常に想ひを鴨綠江水運の改善及交通運輸の進展に注ぎ、其實現によりて產業の發達、文化の普及、國境警備に資する處あらん事を期し去る大正九年以來安東新義州に於ける有志の贊同援助の下に鴨綠江水運に一大革新を惹起せん事を志し、特別の推進器を裝置する汽船の建造を計畫し不斷の研究、慘憺たる苦心を積み昨年幸ひにして淺吃水の溯航汽船第一白頭丸を進水せしめ、試航した結果は先づ新義州より

中江鎭まで 溯航六十五時間下航に二十四時間、一往復に僅に十日間を以て運航し得る事を確め玆に第一回の成功を示して世人を驚倒せしめ且上流にある鴨綠江有史以來の冒險的雄圖を遂行し得たのであつた、爾來昨年中は、新義州、楚山間、又は滿浦鎭間を不定期として航行を續けて來たのである、然し人間の慾望が全く無限である如く自分の主張抱負も決してこの小成功に滿足することなく一面に於て其推進器の構造に關し更に研究を重ねた上、昨年の秋第二白頭丸の建造に着手し本年春漸く其竣工を見、四月の解氷以來試運轉及試航を續け不屈不撓の精神を以て徹底的成功を期すべく、更に第三船中江丸の建造に從事し日夜寢食を忘れて最近漸く進水式を行ひ

公試運轉を 施行したが速力八哩强を出だし白頭丸に比べて敢て著しき差異を見なかつたけれども其機關の運轉圓滑なるが故に既定設計の回轉數を得るに到り淺吃水船として稀有の快速力を示して第一次の溯航試驗の結果は新義州楚山間を溯航に二十五時間半、下航に十時間のレコードを造り然も各難所は全然自力行進で容易に突破することを得たのは豫期以上の成功であると自ら誇るに足るものと信ずる、斯の如く大成功を遂ぐる迄には二個年有半、心血を注ぎ犧牲的苦心の結晶であると自分は信じて居るのであると同時に此成功を見るに到つたのは一は同志の國家的觀念より援護したる援助の力、又一つは總督府

當局が絕大 なる後援と御厚配の賜であると云ふ事を深く感謝して居る次第である、前記の各船共吃水を一尺三寸として建造したのであるが、より以上の淺吃水を以てしても中江鎭以上の上流溯航は渴水時等の關係を考慮して完全であると云ふ事が出來ないから、目下更に建造中の飛鳥は吃水七吋、速力十五哩の設計で工を急いで居るが六月中旬頃には進水し得る見込である、此船は主として中江鎭より惠山鎭へ溯航せしむる積りであるが其成績が良好であるならば始めて鴨綠江水運の革命を完成する譯である、第二白頭丸、中江丸は六月より定期航に就き新義州楚山間を一と六の每月六回上下せしめ漸次船數の增加に伴ひ航行數を增加する筈である。

南鐵開通と光州
【光州】南鮮鐵道の開通を目前に控へたる光州は頗る活氣を帶び特に停車場附近の土地熱頗る旺盛で一般住民の企業心を起すと同時に投機熱を昂めたるが如く而して金融は樂觀し難きを以て始終警戒を怠らざるが湖南銀行では相當な材料があれば何時でも出す準備があつて左程金融は逼迫を告げて居無いと

北支那の視察を終へて(三)
全州支局 西本曉天

豫定行動として勸商場を見る、之亦京城邊りの公設市場の比に非ず規模の大と商品の安價は到底朝鮮內地では見られぬ樂觀を有する內地人經營の水產會社あり魚類の多いこと、安いことは驚くばかりで鯛の百目に付十錢から八錢他は推して知るべし其他何品に依らず總て朝鮮の半額位である、日沒頃安東旅館に引揚げた、晚餐後自由行動で市街の見物に出掛けた思ひ々々土產物、さては遊廓見、西洋女のゐる料理屋にワンタムを極め込む者あり當地の花柳界は高きに驚かされ倒々たるものがある又政界に關する附屬官署引揚げの跡に商居閑散を見る、規模の大なるに一城の外はない當場は獨逸が當局に於ける施設中の誇るべきもので工費八十五萬弗を要したりと云ふが恰も大正三年一月七日皇軍青島の堅壘を陷落して我有に歸するや當場に於ける業務の復興を企圖し整理を進め大正四年一月二日より軍政治下に屠獸の業務を開始し今日に至つたもので牛屠室、豚屠室、病畜屠室、生體檢查所、內臟取扱室、隔離室、隔離病畜舍、化製場、皮毛乾燥室、冷藏室、冷藏庫室、汽罐室、機關室、試驗室、消毒、フラン器、標本、血液分離の各室及び事務室等で水利電氣の設備完備し夜間尙屠殺作業を行ひ得る等全く到れり盡せりである

面事務批判會
【大田】大田郡鎭岑面にては面事務批判會なるものを設立し面一般事務の研究をなしつゝあり六月九日は恰も其の開會日なるを以て鄭田郡務課長は管內各面吏員を引率し見學をなし即日歸郡したり

慈善興業制限
【安東縣】安東縣に於ては近頃各地の孤兒院の慈善興業又は何々會の基本金募集と稱して寄附的意味の各種興業行はれ其の弊害も又多少認めらるゝを以て加藤安東警察署長は之に制限を加ふるの必要を感じ今後は一ケ月一回以上は絕對に許可せず許可する場合は安東縣と滿地區とに交互に許可する事となす方針なりと

形勢混沌
大田學組補選
候補者未だ名乘を揚げず
【大田】大田學校組合議員補缺選擧期日も愈十五日と切迫した今日未だ各區とも候補者決定せず日和見の姿にありて氣勢甚だ揚らざるも第三區は八日夜區民總會を開き七名の詮衡委員を選擧したれば一兩日中には決定を見るべく其の他の各區に於ても夫々下馬評に上れるものあるも未だ名乘を揚げたるものなく殊に鎭南第一區の如きは百五十票と云ふ大多數の有權者あるも這般の職制改革に於て主腦の更迭ありし爲め候補者を訴へつゝありて目下の形勢は甚だ混沌たるものあり

製糖格開改正
【平壤】製糖會社では十日より砂糖格開きを改正する事に決したが其結果五温は二十錢乃至三十錢格上げ四温は一圓十錢乃至三十五錢格下げ三温は一圓乃至二圓格下げとなるとの事である

水稻植付良好
【安東縣】國境方面は主として鴨綠江沿岸地方は本春より初夏に亘り數回の降雨あり其雨量も頗る潤澤なるを以て本年の水稻植付け等には申分なく各農家は非常に喜悅し居れり

時間勵行獎勵
【沙里院】金鳳山郡守櫻井沙里院警察署長發起となり六月十日『時の記念日』を記念として將來一層時間を勵行し定時勵行を一般的に獎勵すべく其計畫及宣傳方法等につき在沙里院官公署學校會社の首腦及民間有志新聞記者等を九日午前十時鳳山郡廳に招き協議する所ありし結果十日正午を期し警察署の號鐘及寺院教會等の鐘を一齊に衝き鳴らし正確時間の報知を爲すと共に又記念事業として今後每日正午號鐘を鳴らす事に定め鳳山沙里院時間勵行同盟會なる名稱の下に集會時間の嚴守其他訪問接客食事時間等の申合せを爲し之等の宣傳ビラは各學校生徒をして各戶に配付宣傳せしむる事を定め正午頃散會せり

平北の養蜂事業
【義州】平安北道の農家は養蜂を副業とするもの尠からず就中鴨綠江の上流に位する江界、慈城、渭原地方に於ける集箱數は何れも三千萬以上に達し一戶にて六十箱を有するものあり而して一箱より生ずる利益金は平均十圓內外を算すと云ふ然れども本道の蜂種は概ね在來種にして成績良好なる外國種は極めて少き遺憾あり今始政當時と大正九年の統計を見るに明治四十四年には飼育戶數五千五百四十五戶箱數一萬一千三百六十六個蜂蜜の產額十三萬七千六十八斤此價額四萬五百十二圓蜂蠟の產額一萬八百四十二斤其の價額五千六百三十圓なりしもの大正九年には飼育戶數八千八百一戶に進み箱數又一萬四千九百五十五箱蜂蜜の產額二十二萬五千九百二十五斤其の價格六萬九千九百六十五圓蜂蠟の生產二萬三千六百四十四斤其の價格一萬五千七百の三圓に達せり

全南春繭入札
【光州】全羅南道生產にかゝる本年の春繭賣買契約を十二日午後三時全羅南道農務課で標準價の入札を行はるゝ筈である第一區谷城求禮外分百八十石第二區分高陽興天高興麗水の各郡分二百七十石第三區寶城長興康津分二百三十石第四區務安靈巖海南木浦十石第五區濟州島五十石なるが全部白繭種にして品種は日支一代交雜種並に又昔なり

全南春蠶狀況
【光州】全羅南道の春蠶狀況は何れも目下良好で桑葉は充分である掃立枚數は高興千四百二十五枚康津二千五百二十八枚海南二千二百枚谷城千三百三十三枚和順千枚靈光二千七百六十五枚務安六百二十枚である其他の各郡は次便に報ず

春繭低落趨勢
【大田】繭價狀況は日に不振を告げつゝあり隨つて大田共同販賣所に於ける繭價も日に低落の趨勢を辿りつゝあり六月九日現在の出廻り高は千八百貫位にして其出來値は特等十一圓一等十圓六十錢二等九圓四十五錢三等八圓九十錢玉繭六圓四圓位にて取引行はれたり

朴知事東上
朴黃海道知事は東京に出張を命ぜられ御用務を帶び十日海州出發日數は約三週間なりと(海州)

曾田司令官
鎭海要港部司令官陸軍少將曾田孝一郞氏は山本副官一名を隨へ十一日午前昌原及び鎭永方面に現地戰術實施の爲め出張十三日午後歸鎭する由(鎭海)

畠山分隊長
鎭海憲兵分隊長畠山穆後氏は六日午後一時馬山重砲兵大隊及び憲兵分遣所と事務聯絡打合せの爲め出張一泊の後七日午後四時歸鎭せり(鎭海)

正副會長出城
多獅島築港期成同盟會評議員會を去る七日午後二時より新義州公會堂に於て開會同築港豫定地の實地測量も追々進捗し本月末又は來月上旬頃完了すべく其の結果見込み十分なるを以て當局を動かし明大正十三年度の豫算に築港費を計上せらるゝ樣運動するの必要を認め熾々協議の結果會長多田榮吉副會長金井佐次の兩氏は八日午後發列車にて京城に向け出發したり(新義州)

內地視察團出發
全羅南道有志團より成る內地事情視察團五十名の一行は牛島內務、提務安、中島順天の各郡課長に引率せられ八日正午全羅南道廳より自動車六臺に分乘し松汀里に赴き同地より汽車にて出發せり(光州)

山口縣視察團
山口縣豐浦郡小學校教員十一名の視察團一行は十六日朝來新の豫定(新義州)

新商修學旅行
當地公立商業學校生徒六十七名は職員二名に率ゐられ十一日午後發列車にて出發金剛山に修學旅行す歸途京城、元山等を見學し十八日歸新の筈(新義州)

全南財務課長會議
【光州】全羅南道では九日より十三日迄管內府郡島の財務課長會議を開催每日午前八時から午後四時迄とし第一日は事務打合せ二日三日四日の午前中は同上午後は地方狀況陳述五日午前は陳述午後は訓示指示にして河野財務部長本會を統裁の筈であるが列席者は知事、各部長、關係高等官並に各課長諸氏である

忠南財務課長會議
【大田】忠淸南道廳にては十五日より向ふ四日間管內財務課長を召集打合會を開會する事に決定した其打合事項は一改正地稅令の趣旨周知に關する件、土地臺帳及地稅名寄帳の整理に關する件、名寄帳(正副)の保存及整理に關する件、四大正十一年酒造年度に屬する朝鮮酒の査定石數並に自家用酒造免許者の五月一日現在及今後の消長見込に關する件其他數件であると

釜山署の事務簡捷
【釜山】釜山警察署に於ては官廳に有り勝ちな繁文縟禮を避くると共に一府事務の簡捷を計る爲各主任官たる警部や警部補を窓口に据えて受付をやらせる事になつて九日から之が實行を見る事となつたが警察官としては新しい試みで事務の統轄上成績に一進境を見るであらう

沙里院火葬場改築
【沙里院】沙里院火葬場は數年前より荒廢に歸し一般の苦情尠からざりしが今般愈々改築する事に決し本月八日面事務所に於て請負ひ入札に付し藤原繁三氏に落札せり

鎭江橋落成期
鎭江山に通ずる鎭江橋は工事豫定の如く進捗し本月二十日までには落成する見込みなり因に江岸通りより支那街前に通ずる公私路は落成までは尙多少の時日を要すべしと(安東縣)

第二小學校工事
安東縣第二小學校の一部新築工事は大連滿鐵本社に於て遂に入札に附したるが現品給與の上工事費のみを約四萬圓にて奉天吉川組に落札し一兩日中着手し工事期間は百八十日の豫定なりと(安東縣)

鯖一尾三錢也
鯖漁で相場激落す

【淸津】淸津港の鯖漁は豫想の通りだんだん漁獲を增す一方で四日の漁獲數は一萬一千百六十五尾であつたこれが爲め相場は忽ち激落して一尾三錢乃至五錢を唱へ尙近く近海に大漁あるべしと豫測されて居る因に四日迄川鏡西の漁場で取引した一尾の初漁あり三圓の相場であつた

平北の春蠶
平安北道に於ける本年春蠶の掃立枚數は三萬五千三百七十八枚にして其の收繭見込數量は一萬一千五百六十石の豫定なるが此の內自家用を除き市場に出さるゝものは約六七千石なるべしとの見込みなるが早きは六月二十日頃上簇遲きも本月二十五日頃なるべしと(義州)

時の宣傳講演
新義州府廳では時の記念當日午前十時より自動車を以て數萬枚の宣傳ビラを市中に撒布すと共に其他の計畫は既報の通り實施する傍ら西本願寺に於ては同派朝鮮開教總長松原含藏氏の來新を機とし午後八時より公會堂に於て時の宣傳講演會を開催する(新義州)

銀行會社

義州商務會總會
(義州)鮮人實業團體である義州商務會は此の程第二回定期總會を開き左の如く役員決定した

▲會長金吉善 ▲副會長金星煥 ▲總務李昌洙 ▲顧問崔禹夏李明煥 ▲會計黃起河 ▲評議員張錫元外十五名

地方集會
▲背木局長歡迎會【平壤】背木專賣局長の來壤を機とし有志は九日夜玉屋に歡迎晚餐會を開いたが折からしめやかな雨も情味を添へ和氣藹々裡に午後十一時散會した

▲警察部長歡迎會【海州】新任竹內黃海道警察部長の爲め鮮人有力者金泳澤劉瑾榮其他二三の有志者發起となり八日午後七時より南本町吳世煥氏宅で其の歡迎宴が開催され朴知事を始め道課長級以上の人々及海州郡守吉井警察署長鮮人有志者出席盛會であつた

▲龍口銀行披露宴(安東縣)龍口銀行取締役平塚半次郞氏は八日來安同夜安東劇場に於て安東新義州の官民有志約二百名を招待して龍口銀行と鞍山銀行と合併及び龍口銀行支店開業の披露宴を張りたるが一同著席するや平塚專務の挨拶富田領事の謝辭に宴を開き各種美人連の餘興及び模擬店等ありて非常の盛會なりし

地方人事
▲平井三男氏(道內務部長) 出府中の處八日夜歸任(平壤)

▲背木戒三氏(專賣局長) 來壤中の處十日發歸任(平壤)

▲森岡二三氏(辯護士) 十二日の豫定を以て九日長崎に出張(平壤)

▲荒川六平氏(安東行政委員會議長) 久しく內地旅行中の處七日夜歸安(安東縣)

▲大津峻氏(採木公司參事) 木材狀況視察の爲め內地出張中の處十日午前著列車にて歸安(安東縣)

▲土屋信民氏(關東州地方法院長) 七日ばいかる丸にて歸任(大連)

▲三鳥甫一氏(三菱大連支店長) 上京中の處七日歸連(大連)

▲大野正範氏(東亞煙草滿洲總支配人) 七日大連通過北行(大連)

▲佐野善作氏(商科大學長法學博士) 九日來新(新義州)

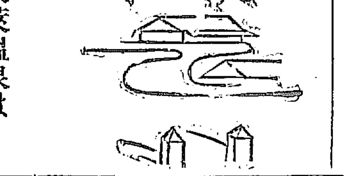
▲霜崎鎭海署長 七日歸鎭(鎭海)

石鹸界のレコード
高級化粧用
レコード石鹸

本舖 東京 スタンダード油脂株式會社

梅毒腫物、下疳、横痃、切疵 ひぜんしもやけ等の良藥は
無二膏
定價十錢 廿錢 五十錢
本舖 大阪東區島町難波橋通り 中井馬鑑製
御求めの節馬の商標に御注意を乞

廣告
五月十五日以來上京中の處代診を聘用し相携へて六月十一日歸院し從前の如く診療に從事仕候
京城明治町二丁目五番地 齒科醫 中村安子 電本一五八三番

東萊溫泉は朝鮮唯一の靈泉
蓬萊館は客室完全 代用あり
釜山から 自動車卅分 電車一時間


ビオフェルミン
ビオフェルミンは整腸消化並に腸疾患の治療及豫防劑として奏効を確認せられたる……糖化菌含有乳酸菌製劑なり。
本劑は乳酸菌の腸內制腐並整腸作用と糖化菌の腸內澱粉作用とが彼我相通じて卓越なる整腸消化作用を發揮すべき完全乳酸菌製劑にして既に數年來醫界に於て最も重要なる藥劑として公認せられたるものなり。粉末及錠劑あり。全國知名藥店に販賣す。
適應症 諸種の腸疾患、小兒綠便、常習便秘、腸機能衰弱、鼓腸、慢性腎臟炎、糖尿病等
發賣元 大阪市東區道修町 武田長兵衛商店
製造元 神戶市二宮町 合資會社 神戶衛生實驗所
(146)

勿驚三萬足 半値提供
新進總ゴム靴
はいて心持よく體裁極めて上品にして丈夫也、用の中國の中細細作に何の苦もなし、最近科學の進步で大改造を加へた
半價發賣 大人用 並製 金壹圓五十錢 乙號 金二圓 甲號 特別製金二圓五十錢 小供用 乙號 金三十五錢 甲號 金八十五錢

送金自由 取寄自由
右は弊店直營のゴム工場製作品にして何れも完全無缺の保證の出來る品にして御希望に叶ふ種々なる新型及黑色、栗色、白色及雜色等取揃へありますから北ハガキに足袋の文數及色合の望みを書いて今直に申込まれたし郵便代金引換にて送る
東京市日本橋區本石町一丁目 製造發賣元 (高) 關谷商店ゴム部 電話本局二二三四番 振替東京四四一三

府立 仁川病院
仁川山手町
電話 事務用一六番 病室一〇二四番

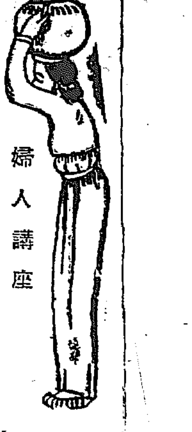
衛生保健 第一要件ハ常ニ胃腸ヲ健全ニ保ツテアリ
其ノ實現ハ清心丹ヲ常用スルコトニヨリテ達セラル
懷中要藥 清心丹
人魚 高木
東京日本橋元大坂町 高木與兵衛 振替東京四六八
主成分 健胃劑 固腸劑 殺菌劑 興奮劑 清涼劑
效能 過酒、過食、嘔吐、下痢、惡物入込等の不快、飲食後に常用せば胃腸を健全にし消化を良くし水アタリ、食アタリ、惡疫の豫防となり口中を清潔にし氣分爽快ならしむ勞働力苦痛を使ふ時喘咳を鎭ましむ身體の疲勞を覺えし時元氣恢復を速ならしむ
定價 袋入 金拾錢 金廿錢 金五拾錢 德用箱入 金壹圓 金參圓 金五圓 ニツケル容器付 金參拾錢

[illegible]

婦人講座

半日で死ぬ子供の病氣

入梅から秋口へかけて用心 恐ろしい疫痢の話〔上〕



子供の病氣の中でも最も恐ろしいのは疫痢です。疫痢は夏秋の時候の變り目に多く起るもので、六月の中頃から梅雨明けの頃が一番多く、極く暑い中には少し減りますが、秋風の吹く頃になると、また、一時盛んになるものです。

疫痢に冒される子供は主に二歳から八歳迄が普通ですが、それ以上十二歳の年齢になつても起らないとは限りません、この病氣の黴菌は凡て食物について口から入り込むものですから母親の乳を飲んでゐる嬰乳兒は疫痢にかゝる心配はありません。それ故二歳から八歳迄の子供を持つ母親は梅雨期から秋口にかけて殊に子供の食物に注意することが大切です。

生のまゝ食るものが一番危險です殊に未熟の果物を食たゝめに疫痢に罹る子供は非常に多いのです、果物も枇杷、櫻桃、葡萄などのやうに洗つただけで直接口に入れて食るものから多く傳染します林檎などのやうに皮を剝いて食るものからは餘り起りません、納豆なども最も惡く、氷水などから黴菌の入ることもあります若し入梅から秋口にかけて子供には一切果物を食べさせないやうにし、殊に身體の或る期間は注意して與へぬやうにし、氷やサイダーなども愼ませ完全に煮沸したものゝ外は絶對に食させないやうにさへすれば、疫痢は必ず防ぐことが出來ます

疫痢は又寢冷へするとか腸カタルを起すとかして身體の抵抗力が弱つてゐると、それが誘因となつて起ることが良くありますから生の物を禁じて口から黴菌の侵入することを防ぐと共に胃腸を弱めぬやうに注意しなければなりません。

子供が疫痢に罹ると、どういふ徴候があらはれるかと云ふと、先づ物を食るのは午前でなくて午後である場合からでもありませうが、多くは夜食て元氣よく寢に就く、一ト寢入りしたあとで突然三十九度から四十度位の高熱が出て來るのです。疫痢に罹ると、時に一二回位は嘔吐したりすることもありますが、普通の人が考へてゐるやうに必ずしも初めから粘液便が出たり、又は劇しい下痢をするものでもありません

それ故此の病氣は必ず下痢に始まるものとばかり思つて安心してゐると大きな間違ひで、たゞ一回の下痢もなく突然高熱が出て病氣がドンドン進んでから始めて下痢することがあります、よく油斷して手遅れになるのは此の際です

煬帝の美しい花物語

に感興を惹いて醫師の忠告も聞かず 繪筆を執つて『西苑の凝華』を描いた

鮮展の入選者 足立季子夫人

第一回鮮展に狹い新義州から日本畫西洋畫共三點の入選者があつた日本畫は新義州地頭會社支配人足立秋生氏夫人季子さん、西洋畫の二點は殖銀支店長夫人三宅安子さんである

初夏の薫りを見せて青葉若葉を縫ふて流れる鴨緑江を控えた新義州に久方振りで見舞つた慈雨の降るゆつたりした日、公會堂前の足立氏宅をお訪ねした、今回入選の榮譽を得た季子夫人は本年二十五歳、東京女子美術出身で早くから藝術に趣味を持たれ繪畫は勿論ピアノ、琴、三味線も堪能であらせられる

『何も出來ない私に今度の劣作が入選したのは本當に僥倖とでも申ませうか……畫題は『西苑の凝華』と申しまして太古の支那氣分を描いたものですが執筆中健康が優れませんので醫者から禁ぜられた程で碌り出來榮もよくはありませんで……』と謙遜して語される

隋の煬帝が三千の美妓を擁して豪酒を侍めてゐた時代にも木枯し吹き荒む凋落の冬はあつた、日夜連綿的にする紅燈緑酒の移り香に賓嵐を慰め率ゐ煬帝も野邊に咲く白百合を詠みては物の數にも思はなかつた、何物をも征服し得た煬帝も大自然には打勝つ事が出來なかつた、冬は矢張り冷たかつた、憂々として娛しまぬ日が續いた、醜て物のあはれを感じた頃一日龍深かき簾后に誘はれ從々の慰めにと西の御苑を逍遙遊ばされた時に思ひ掛けなくも其處には此の冷たい冬を他所にして桃も櫻も草も何れも春の裝ほひ美しく萬木花ならぬは無く一夜にして一大樂園と變じてゐた、此の千紫萬紅の奇蹟に帝は暫し忙然として思はず感嘆の聲を發した時靜かに進み出でた一宮女は『これは清修院奐夫人の考案で宮女一同が陛下の寢處を飾め參らす爲めにと夜を徹して作り上げた趣向に御座りまする』冬の入日の樣に寂しく消えかけてゐた煬帝の感情は見る〱内に眞赤な太陽の照り返しに逢つた如くに燃え立つた……

此處迄語り終つた夫人は口元に微笑みを浮べ乍ら『此の畫が非常に氣に入つたものですから筆を執る氣になつて清修院奐夫人の命を受けた宮女が西苑に造花を植つけてゐる處を描いて見たのです』と結んだ――繪は勿論立派である然し歴史的に斯ふした說明を承はると益々美しい繪の實價が現れ奧床しい感に打たれて辭した、雨はモウ晴れてゐた

『西苑の凝華』の作者(足立季子夫人)

夏の髪飾

今年の流行

女には比較的に意に介せらるゝ髪飾の夏向の流行を本町の松瀬屋で聞いて見ると何といつても髪飾りの主なのは日本髪ものゝ櫛、笄類で夏向には又日本髪は其の輕やかな點で一般に多く結ばれてもゐるが、此の流行も成るべく涼味の漲ふ輕やかなものが迎へられ櫛、笄とも形に於ては格別變化もないが地質は白甲や玳瑁が流行の中心をなし透し珊瑚又最も夏氣向としてはあつさりしたプラチナ應用のもである

のなどあり、之などは餘程時期との配合もよく價格は先づ鼈甲物で四五十圓から百圓位の處であるが

安物 では鼈甲で殆ど素人目には見えない樣に巧みにつくられた二三圓から四五圓止まりといふ物巧品もある、この外黑塗りの螺貝細工は相變らず賣行がよく日本髪、束髪を通じての流行であるがこの螺貝細工は殊に束髪ピンに多く用ひられ尚又昨今は七分三分の前分け髪も又束髪と共に櫛を用ひる事よりも多く飾りとしてはピンの方へ重きをおかれ隨つて

流行 などもその方へ傾いてだんく環なども大きくなり値上物の白甲用紫にプラチナ入りや普通無地鼈甲の外多くセルロイド製のものに同じく螺貝細工した二三圓代のものが一番賣行がよく形の上からいつたら木の葉の型した『木の葉ピン』が全盛である。それに此の頃では同じ七三の髪も多少型が變化してずつと

根元 を下げてローマ留めで揃を持たせる樣になつてゐるので其のローマ留めの上にも可なり流行が見られるが大體ピン類と似よつたものである

夕方に怪我の多いのは

神經が疲勞して痴鈍になる爲 心を焦立せず沈着なれ

逢魔ヶ時と云ふ言葉がありますが、外科の統計で見ても多くの人の不注意から大怪我をするのは、一日のうちでも一番夕方が多いのです、之は各人とも大に注意すべき事ではあるまいかと思ひます。

その原因を 探索して見ると種々面白い原因があらうと思ひますが市街のやうな雜沓の中では夕方が殊に混雜するのと人の活動が此の二三時間は恐ろしく焦燥してゐる、從つて車馬の事故や自動車自轉車などの衝突又は幼い子供が

無殘な怪我 も此の夕方に多いのです、又工場などの職工が致命的な大怪我をするのも九分九厘まで夕方であつて其れはもう直に一日の作業が終ると云ふ氣の弛みと數時間の勞働が夕方に來てどつかりと

疲勞が出る 臟腑の働きも鈍くなつてゐるから思はず器械に腕を嚙まれたりなどするのが多いのです、それと歸宅的の仕事は日の暮かゝると同時に早く仕上やうと焦せつてかゝるのも原因の一つです、此外川端から落ちる者や

高い崖から 墜ちる者なども夕方に人の神經が疲勞から痴鈍になつた時間に多いのです、家庭などは大きな怪我はないが瀨戸物を落したり指を切つたり

子供が二階 から落ちたりする事は殆ど夕方で朝の落ちついた頭の明晰な時には少いから何をするにつけても夕方は決して心を焦立たせず沈着にしなければなりません。

朝鮮美展

東洋畫と書(二)

虛山人

◇如上の理由からして內地人の作品の一々には心を止めて見る事を欲しなかつた從つて纏まつた觀察批評をし得ないのを頗る遺憾とする

◇概論は之れ位にして各論に進む場內一周の順序上三部から俎上に上して見やう

◇大は屏風一双字數も六百字一千字を越し內容も鐘鼎石鼓の古文以下各體の內地人に珍しく見らるゝ諺文もあれば日本獨特の假名文もある一尺五寸の大幅小字もればあの五分にも足らぬものがある

◇吳世昌氏の篆書は殊に光つて居る、流石に定評のある大家である、端正な筆致悠揚な氣格入賞の最高位を贏ち得たは當然である

◇金寧鎬氏の隷體は半島文明の誇りである世界一の稱ある晋符文字を筆意から云へば行體で頗る蘊藉に書き出されてゐる行で無理の行く丸い調は古來の筆意を交へて單調に陷る所を防いで居る三部中最も特色あるものである

◇玄采氏の行體は朝鮮人中稀に見る韻致のあるもの筆致の素朴な所異彩を放つて居る

◇金容鎭氏の楷書は顏眞卿を臨したもの志氣散漫結體にも亦妙ならざるものがある安鍾元氏の屏風一双に隷體の四幅對李漢福氏の石鼓全文は聊か古味を缺いでゐる

◇內地人側の入賞では西田白隱氏の淵明詩守高此山氏の敬齋箴岸大觀氏の草書千字文前者は稍暢達後者は嗚屈の格を脫し得ざるを如何せん江守陸舟氏の朱子格言何等の奇なくして全幅些の俗氣を認めない

◇方惠淑、小林雪子(花汀)宮內轄子(桃園)の三女史は三部中閨秀鼎立の壯觀である方女史は筆力あるも氣品に乏しく花汀孃は布置に難があり桃園女史は未だ風格を成さない

◇三部を通觀して筆者の努力は明に人に迫るものがあるも餘に法に拘み過ぎて古人の範疇を脫し得ないのは遺憾である而して稍一家の風を成せりと思はるゝものは自他共に大家を以て任ぜらるゝ某氏の出品の如く俗臭紛々たるものがある

◇臨書は大事である貴ぶべきものである然しそれは研究上の一手段に外ならないその形の上下には區別は筈である已性の發露創を缺ぐ藝術品として價値のない事は論ずるまでもない

◇この見地からして三部に何れ程の收穫があつたらうか然も之は餘りに偏狹な議論ではあるが蹈襲は藝術に非ずと云ふ議論の起る因由となるものであらう

支那人泥棒

新義州を荒し廻る

安東縣大孤山二道溝生れ當時住所不定徐吉永(三三)と劉世福(三二)は安東新市街三港通りの巢窟を根城とし常に新義州市街を徘徊して空巢狙の賊を働いてゐたが八日迄に新義州署員に檢擧された兩人の自白に依ると留守宅と見れば錠前を破壞したり硝子窓を打破つて侵入し手當次第に盜み取り四月中頃から引續き旭町久保郷一外內鮮人數十軒で高價な羅紗織物衣類又は縮緬長襦袢帶地等の雜品總計四百餘圓を竊取し得たる賍品は古道屋等に賣飛ばして生計を立てゝゐたのであると(新義州)

勢力ある外人教師から 壓迫受けるのは當然

と鮮人教師が平氣で答へたので 崇中事件益々險惡となる

平壤私立崇實中學校同盟休校事件は其の後學校側生徒何れも態度強硬で九日午前十時生徒側は中在順、金聖沫、趙東來、金炳善、韓明洙の五名を擧げて請願書八箇條に對する返答を迫つたが當局は是に對し第一ケ條に對しては確定する事能はず第二條は絶對に不能第三條はある教師は絶對不能を唱へ第四條は著々進行中第五條は目下計畫中第六條は絶對不可第七條は著々進行中と答へ

鮮人側の教師連に生徒より『何故に西洋人の勢力に壓迫されて意見を述べ得ざるや』の問に對し學監金聖諧は『勢力ある者に壓迫を受くるは當然なり』と答へたので生徒側委員は又もや憤慨しつゝ該事件を報告した結果生徒は『西洋人は野心家にして吾等を社會には出さないものである若き吾等は朝鮮人だと民族的差別を口にしいつも朝鮮人には權利はないと罵るがかゝる差別的待遇の下に吾等は斷じとせず』とし『現校長代理モーリー氏になりてより同窓會の性もモーリー氏が個人的に地位を維ひ生徒の自由を束縛し壓迫を加へた』と悲憤慷慨してゐた

かくて險惡な雨雲に和した學生側の騷擾も徒らに憤慨の裡に九日の日は暮れんとしたが要するに本校生徒は全鮮に亙りて收容せるものなれば學校當局の鎭定難く生徒側は結束して最後の手段に訴へ學校側は依然生徒の要求に即答し難く最後の手段として臨時休校の上學生父兄に今後の成行を通告し且つ父兄の意見を聽取し善後策を講ずべき他途なかるべしと推測されてゐる

卒業生の調停

有耶無耶に終る

今回の事件に關し崇實學校卒業生酉晩植、丁一善、趙晩瑞、尹國三は九日午前來校し妥協運動に關し協議したるも具體案なければ何等纏まる所なく有耶無耶に終つた

漫畫化した鮮展出品 (1)

吳服屋のポスター

畫 角兵衛 文 可翁坊

高野南陵氏筆『思慕』の前に立つた觀覽者二人、甲『これは吳服屋のポスターかね』乙『だつて夫れにしちや文句が這入つてないぢやないか』甲『這入つてなくても浴衣地の廣告といふ事が分るさ』乙『さう云や此の浴衣の柄は素敵に好いね……時に思慕といふのはドンな意だい』甲『大方盲目にでもなるんだらう』乙『此の頭は鬘かい』甲『鬘も鬘馬毛の鬘だ』折角の力作も此の手合にかゝつては三文の價値もない目錄を見ると賣價八百圓とある

安奉線の馬賊

被害著しく減る

安奉線には約二十名より成るとの見込みある馬賊の集團あり主として秋木莊より草河口附近を根據地として各地に出沒し相當の暴威を振つてゐたが最近に日本官憲の手に於て二名の馬賊を檢擧したる以來其の被害は著しく減少した右二名の內の一名は相當名の聞えてゐた小頭目なりし爲め其の首魁を無くしたる結果であらうと(安東縣)

爆藥密賣事件

判決言渡さる

新義州常盤町七丁目高原甕物商外四名に係るダイナマイト密賣事件の判決は九日左の通り言渡あり高原八幡兩名は多分控訴の申立をするだらうと(新義州)

▲懲役十月高原獨總治▲同八箇月八幡常吉▲罰金百五十圓石丸良一郎▲同百圓高橋一夫▲同五十圓八幡順治

遂に休校

學校側持て餘す

平壤中學校當局は生徒側の態度意外に強硬なるに持て餘し十日より休校する事となし其の間善後策を講ずる模樣である(平壤特電)

夏の衞生と

朝夕のお菜

衞生に適したる食物を撰んで調理すべきは夏季にのみ限らぬが暑さに向ふ昨今は殊に日々の惣菜に注意を拂はねばならぬ、衞生にのみ注意しても滋養にならぬ物は日々の膳に上す事は出來ぬが先づ

朝飯 の菜としては蕎麥團子の味噌汁、其他汁の實には馬鈴薯、莢豌豆などが好く此の菜には鮮の甘煮、豚のコロッケー、小松菜の胡麻和、吉野打のおつゆなどが適當

◇**夕飯** には櫻海老と小松菜の汁、湯しんじよ、鯛のフライ、卵の花汁、甑菜、佃田煮などが宜い蕎麥團子の調理法は

どんぶり鉢に蕎麥粉と小麥粉を取り三茶の水及び一つまみの鹽を加へて好く練り十二個の平たき團子に作り、味噌汁の沸騰した中へ投げて暫く煮立て、泡をすくつて置て、摺下ろし生薑汁を加へ直に火より下す

又吉野打のおつゆはどんぶり鉢に小麥粉二十匁と片栗粉十匁を入れ鹽汁及び二杯半の水と鹽を徐々に加へて程よく練り五匁の小麥粉をかはきたる俎に撒いた上にとつて猶能く練り一分の厚さにのばし、小口から切りうどんの樣にきつて

◇**熱湯** に投じ五分間茹で冷水に入れ、揉む樣に洗ひ笊に移し水氣を取つて置き鍋に煮出しを入れて沸かし煮え立つた時醬油を注し鹽打ちを加へ稍暫しくて火から下し、こまくに切つた木芽を入れて椀に注ぐのである。

網に死體が掛る

客月三十一日午後二時頃慶南道昌原郡熊川面明洞里住漁夫李守千李在千の兩名は加德方面の沿岸に於て漁獲中雜魚網に掛りて浮び上りたる鮮人死體を發見し其筋に屆出たが死後數ケ月を經過せるもの如く年齢四十歳前後の大男で身元不明(鎭海)

訂正 昨紙四面の『二十歳から廿五歳まで』の記事は植字の誤りで下段五行目『心の傷める者』以下が初めになり『現在二十四名の婦人を收容してゐる』から初めの『どんな年頃』に續くのです

走馬燈

釜山府が昏睡府を振るつて數千圓を投じて買ひ込んだ第四十九號自動車は▲朝鮮に二つない代物だと府尹までが有頂天になつて盛んに乘廻してゐたが▲八日午前九時頃市中を疾走中、瓢簞局附近で通行中の鮮人仲仕を轢き顏面や腰に負傷させたので▲本田府尹は評判の目玉をデングリ返して狼狽直に被害者を府立病院に收容したが▲この自動車はもと大倉男爵夫人の御用を永年勤め人に嫌はれた惡緣付の代物で方々の手をくぐり比較的安價に釜山府の手に入つたのであるが▲神經質な府尹は早々神佛にお燈明をあげ惡緣の祓清めを只管念じたさうだ▲安物買の何とやら、府尹が顏を失はなかつたのがまだしもの幸だつた

京濱電車大衝突

初日手捌き

△立上り互ひにけげしく突き合ひ手車となり差手を爭ひ鰊鬼の出はなを……なり一氣に寄れば對馬は白の出鼻を小手投げを打ち白が殘し土俵を廻らんとする時對馬が踏み越して敗△立上り一回突き合ひ相四つとなり其儘寄れば清瀨け危かりしも……するもきまらず琴は其の手にのらず押し倒して勝△若里は素早く敵の懷ろに飛び込み左差しとなり一氣に……の右差しを常は小手投げを打ち若葉殘し互ひに寄り合ひ若葉の出鼻を小手投げを打ちて常の勝△柳の福右差しを小手投を打つて瀨氏の勝△立上……

……より德山里に亙る地區に於て二十餘個所の古代墳墓たるドルメンを發見した因出により京城帝大石敏雄氏……ある之れが果して最近九州唐津附近に於て發見せられたと同樣のものであるか否かは不明だが何れ專門家の……

……午前九時日曜學校、十時十五分禮拜說教(澤村重雄氏)十一、十二日午後八時半特別傳道講演會、來會歡迎▲メソジスト教會(旭町二丁目)同……

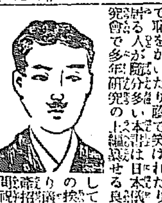
▲妙心寺)長沙洞)午前九時より誓願録の提唱

▲曹洞宗別院(若草町)十一日午前十時より獨風會)例會講學講話並に……

低氣壓は濟州島の沖に在り昨日來殆ね全鮮に降雨ありて中部及び東海岸は何れも三十粍なりしが南鮮部には殆んど滑なるも全南は大にして釜山……

『東京―京城』 日時 九日より十一日迄 期間 釜山興行中

●男女必ず心得べき **挨拶の仕方** ▼世間一般儀式挨拶法其他 ▼交際上の心得を詳述す



◇社交の秘訣 世間一般の挨拶の仕方や儀式の心得を知らない爲に人中で恥をかいたり陰で笑はれたりして居る人が隨分多い本書は日本式儀式研究の大家が多年研究の上編纂せる良書にして……

▲本書は四六版上製美本の大冊也定價一圓 特價八十錢 ●代金引替送料二十錢

大阪市……國益社

六月十日附本紙掲載 明時當時計店記念賣出廣告本文中電話本局一二九八番とあるは『市內二九一番』の誤りに付訂正す

解雇廣告 當店員 清水吉清 右之者今般都合に依り解雇致候間自今當店とは何等關係無之候に付此段廣告候也

月美人印食料紅製造本舖 壽與安商店 大阪市南區

東京麹町區內幸町(日比谷公園前) 胃腸病院 院長 醫學博士 平山金藏 副院長 醫學博士 …… 見習看護婦數名募集す

內科 胃腸病

診察 夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 電話 三三五九〇番

代理部發賣の 特撰 一木炭 根炭 枝炭

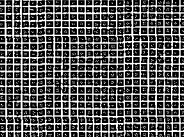
賣出以來非常の好評を受け毎日配達に多忙を極めて居りますのも各位の御引立の賜ものと存じ之に酬ゆるに一層品物の吟味を致し配達致させます。尚今回夏向きに火の保ちもよく非常に御徳用な精撰枝炭も取扱ふ事となりました御注文の際は枝炭と仰せ下されば直樣御屆け致します

京城太平通り 合資會社 京日代理部 電話本局六〇〇九番、二七四八番

平壤 カフエーミカド

輕便食堂開設 西洋料理 親子丼 カレー丼 開化丼 ミカド自慢のちらし壽司 出前は迅速に御屆けいたします御用命の節は電話一七八番へ

唯一回飲めば其時より効る 判 腦神經 陰萎 病後弱き人用ば 強健となる 今特に注意 好 藥



……立上り柏は左を差し相四つとなり……司天は無二無三と寄れば柏は寄り返し勝△立上り栗右差しにて少し腰を下し思ひしが巧みに捲り込み押し返し司天又寄れば寄身の出足を巻き落し無二無三と寄れば流石の栃も受身となり土俵際にて打つちやりを見して栃の勝△立ち上り白岩が右筈と……押しつめられあはや土俵を割らんと……木の勝……四ツとなり其儘寄り切つて……

ドルメン發見

池永居住……上を天然の巨石を以て蔽したもので……ルメンは何れも小石を以て掩ひた……大なるは八坪內外小なるは二坪位で……研究價値の上に其結果が發表せらるゝであらう（馬山）

お寺と教會

▲京城組合教會（南米倉町）十一日……時禮拜說教 ▲黄金町教會午前九時日曜學校、十時禮拜說教『現代生活の中心』井口 ▲……（吉田鐵心師）

けふ（午前八時から）優勝旗爭奪庭球大會

來れ崇二丘高商コートへ

九日協議會で組合せ協定

非常なる人氣を以て待たれた本社後援高商主催の中等學校庭球大會は愈本日午前八時から高商コートに於て開催されることゝ成つたが各參加校の取組は九日の抽籤の結果左の如く決定した

第一回戰

善正高普校＝鐵道學校

仁川商業養成所＝龍山中學校

不戰一勝

京城中學　大田中學　善隣商業　工業學校　第一高普　藥學校

猶本日各校選手は午前八時に高商に集り八時十分入場式八時半試合開始の事に決定し併せて應援は團體的に校歌唱歌等は差支へ無きも個人的に下劣な彌次を絕對にせぬこと及び各校一名宛の引率者を附添はしめ選手と應援團の行動に全責任を擔ふ可きことを協定した

各校選手白熱して覇を競ふ壯觀

豫想せらるゝ本日の試合

中等學校庭球大會は本日午前八時半より愈試合を開始するが元氣に溢るゝ中等學生のことゝてその戰鬪振は凄烈を極めることであらう、赤各校の應援隊は第一回の大會に榮ある月桂冠を自校の頭に飾らんとの意氣を以て自校選手の優勝を願ひその熱ある校旗に又はその赤や紫の應援旗に意氣と熱情とを込める壯觀も此の大會を飾る愉快なものゝ一つであらう。又彼等の技倆が伯仲してゐるだけその戰鬪の猛烈も豫想され試合の興味も深いものとされてゐる果して何れの學校に優勝旗が落ちるかは彼等の意氣の上に懸つてゐる問題の樣にも豫想されてゐる。猶當日各校の應援隊非常に多い場合は場內整理の都合上試合中の兩校の應援隊のみを入場せしめる樣にするかも知れないと云ふ

メタル寄贈

中等學校庭球大會は意想外の人氣を引いてゐるが各方面よりのメタル寄贈申込みもあり本日は赤三越吳服店、體育協會、體育俱樂部より各優勝校選手に贈呈の旨申込んだ

憲政の大問題だと松方邸に殺到す

憲政會の橫山中野の驍將以下二十餘名を引き具して

【東京支局九日午後六時二分發特電】憲政會代議士橫山中野、森山以下二十數名は加藤友三郞男に後繼內閣組織の大命降下せんとする形勢切迫せるを以て憲政上の一大問題と爲し松方侯邸に押し掛け老侯に面會を求め同時に老侯の參內をも阻止せしめんとする氣勢を示し形勢不穩なるものがある

松方邸嚴戒

【東京發電】松方侯邸に押し寄せたる憲政會代議士連は松方侯邸門前にて犇めき合ひたるを以て警視廳よりは官私服巡査を派遣し警戒した

勞働立國の壯士等も押掛く

【東京發電】勞働立國社の連中は三四十名九日夜八時二十分提灯を點け勞働歌を高唱して松方侯邸に押掛け來り內三名だけ中に通されて令息該氏に會見し『中間內閣は大反對だ松方に會はせろ』と呶々を揷た

憲政の常道を高調す

【東京發電】松方侯邸に詰め寄せたる三木、山道、濱山三憲政會代表は令息該氏に會見し憲政の常道を高調し其意見書を提示して引取つた

アムンドゼン博士の北極探檢飛行計畫

十五時間で飛行の豫定

【倫敦發電】アムンドゼン博士等に依り北極探檢大飛行が計畫された博士はベーリング海峽を飛躍した後米國沿岸に沿ふて航行し北アラスカのバロー岬に於て下船し此處でラーセン式飛行機を以てポーラーベインスを橫斷してグリインランドに飛行する筈であるが氏の豫定では十五時間で飛行し得ることゝなつて居る又此飛行には諾威の名飛行家オムダル氏が同乘する筈である

マリー內親王結婚式

共產黨員五十名を逮捕す

【ベルグラード發電】羅馬尼マリー內親王結婚式當日當地警察は五十名を逮捕し共產黨の騷擾計畫を防止した

對州丸沿海州でパルチザンに襲はる

【小樽發電】淺野造船所汽船對州丸は沿海州スワインにて木材を積載中七日午前十一時十九名のパルチザンに襲はれたが虎口を脫し九日小樽に入港した船長の語る所に依れば彼等の攜へたる銃の中には菊花御紋章入の三十年式小銃三挺あり多分尼港事件の際活躍した連中ならんと

府が頭を絞つて生れた新案『衛生都々逸』

日を見ぬ處にお醫者が通ふ　あけて入れませう日の光

京城府衛生當局では時節柄大に必要と認め『夏の衛生』と稱する衛生ビラを調製中であるが夫れが二十六字詩の粹な文案で而も其の作者が彼の凡帳面な越川主任だと云ふから面白い、定めて固い頭から湯氣がポッポと立昇つて生れ出でたことであらう斯る力作だから乾度徹底するに違ひない、粹な所に衛生方法まで粹にやつたら更に妙だらう

一、暴飲暴食　うんと飲み食ひ病氣の基よ　腹は八分で醫者いらず。

一、生もの　肉も野菜も魚も水も　すべて煮焚をした上で

一、淸潔　家の內外掃除を嚴に　わけて便所や炊事場を　顏や手足を綺麗に洗ひ　茶碗皿鉢箸までも。

一、日光　日を見ぬ所にお醫者が通ふ　あけて入れませう日の光。

一、滿胸肌衣も時々はせよ　しめり勝では未だ醫者だ。

一、蠅退治　廢溜桶に藥品かけて　蠅も蛆もとりつくせ。

一、寢冷　假寐するなよ好く腹卷を　睡るに戶締り風入れず。　暑い〳〵と路傍に寢れば　風や夜露で身を害す。

時の記念日の宣傳振り

十日は時の記念日であつた正午より卅秒早く午砲が鳴つた恰度正午に佛國西教會の鐘がけたゝましく響き渡れば各工場の汽笛も一齊に鳴り響いた何時も聞く午砲や鐘や汽笛の音だけれども此日のは特に力強い響に聞きなされて遂に時の記念日だと深く感ぜしめられた、之より先京城府職員は二名宛南大門驛前、府廳前其他市內の重要な數個所の部署に就て午砲を合圖に通行人に『起床食事の時間を正しくしませう』『勤務時間を勵行しませう』『集會の時間を守りませう』『訪問の時間を注意しませう』『正確な時計を持ちませう』と書いたビラを配布し一方自動車で市內隈なく宣傳ビラを撒布して其徹底に努めた

時は金である

時の單位の變遷と時の種類と標準時

太陽が南中して次の南中時までを一日二十四時に分つ

總督府觀測所長　後藤一郎

（承前）尚世の中が進んで複雜になつて來ると一日を更に幾つかに劃た時の單位が必要になるのは當然である我國もそれから色々の數ち方があり種々の變遷を經て來たが一例を擧ぐれば甲乙丙丁……と云ふ十干とか、又は子丑寅卯……と云ふ十二支に分けたりした、九ツ八ツ七ツ六ツ……など云ふ分け方も明治六年改曆になる迄は專ら用ひられてゐたものである。現今では云ふ迄もなく一日を午前午後に分け更に各十二時間宛に分けて居るのである、一時間を六十分、一分を六十秒に分けて居ることは云ふまでもない。一日を午前午後に分けると云ふ事は一寸から見れば隨分不都合な事がある、手近な例を云ふと第一何時何分と云ふ外に一々午前か午後かを斷らなければならぬと云ふ手數を要する、又汽車の時刻表等午前と午後とを見違へて乘り損つたと云ふ例は澤山ある其故に一層の事午前午後の區別を撤廢して仕舞つて一日を零時から二十四時分けると即ち午後六時は單に十八時と云へば宜い樣になる然うすれば前述の樣な手數とか間違が無くなるから學術上では以前から此二十四時制を採用して居る吾國でも氣象觀測には數年前より實行し外國では汽車とか電信にて此制を採用して居る所が多い日本でも追々此れが實施される樣になつて日常生活にも十八時に夕食を食べて二十二時に寢るなど云ふ樣になる時代が早晚來る事と思はれる時の單位としては此外に週とか世紀とか云ふものも普通に用ひられて居る佛說には劫と云つて吾々の一寸考へられない樣な頗る永い時の單位もある

前に述べた如く一日の長さを太陽が南中してから次に南中する迄の間としてから、一日と云ふものが餘程確然と定まつて來たのであるが然し其後更に研究が進んで來た所で斯の如き一日は年中一樣でないと云ふ事が分つて來たのである即ち季節によつて長短があるのである或る時期には一日の長さが二十四時間以上あるかと思へば又他の時期には二十四時間に足らないのであつて其差は大きい時には十五分內外に達する。學術上では此樣な實際の太陽を基として測つたものを眞太陽時とか視太陽時とか云ふ恁う不同のある一日を時の標準として用ては不便であるから平均として一年の長さを日數の三百六十五日餘で割つた平均の長さの一日を平均太陽日と稱し實際に使用する事になつて居る。換言すれば、吾々は平均太陽と云ふ一つの假想天體を考へてそれが南中してから翌日南中する迄の時間は常に同じ長さで丁度二十四時間である樣な具合に都合好くしたのである。

而して此平均太陽の位置に依つて表はれた時を平均太陽時と云ふ。依て平均太陽が或地に於て南中した時刻を正午として計つた時を其地の地方時と云ふ、英國格林威天文臺に於ける南中時刻を正午としたものを萬國普通時と云つて學術上多く用ひられる觀測所でも地震時刻等の報告には之を使つて居る。天文學上では天體の觀測など仕事が多く夜間であるから夜半に日附が變つては不便であるから十二時間だけ後らかして南中時刻を日界として零時としたものを天文時と云つて天文學上とか航海曆などでは此天文時の萬國普通時を多く使つて居る。

然らば吾々は一般に現在どんな種類の時を使つて居るかと云ふに、地方時でもなければ萬國普通時でもなく、標準時と云ふものを用ひて居るのである、昔は何處でも地方時を使つて居たもので、太陽は每日東から西へ動くから南中時刻も東程早い譯で其地の經度に依つて定まるものである、即ち經度十五度に付一時間の割合で遲速がある事になる、今東京と京城を比較して見ると京城の方が時間にして約五十分だけ西に偏して居るから夜の明けるのが東京より五十分後れる代りに日の暮るのも五十分だけ遲いと云ふ勘定になるから昔は東京と京城の時計は五十分位違つて居つた譯になる、通信とか交通の繁雜な時代には此樣にして其土地々々で地方時を使つてゐても別に差支はなかつたのであるが、交通に汽車汽船あり、通信に電信電話の出來た時代では各地方別々の時間では誠に不都合を生ずるは自然の理である。依つて或範圍を定めて同一の時を使ふやうにするのは之亦自然の成行きである。是を標準時と名付け文明諸國では一つ或は數個の標準時を持つて居り其範圍は多くは其首府の地方時を標準時に採用して居つたが現今は經度から十五度の倍數に當る子午線の時を標準時とする樣になつた。

海軍々樂の演奏會

第一艦隊歡迎會

來る二十一日仁川入港の第一艦隊歡迎に就いて總督府、京城府廳、京城商議に於て過日打合せ中であつたが二十二、三日の二日に亘り全艦員の歡迎會を開く筈で具體的方案は目下打合中である之に就いて京城府では歡迎費千八百圓の追加豫算を協議會に諮ることになつて居る尙二十二日夜けは奬忠壇公園に於て海軍々樂隊の演奏をも開催するそうであるから其の妙なる諧調は幾萬の聽者を陶醉せしめずには措かぬことだらう

玩具工場爆發

三名即死す

【大阪發電】九日午後二時大阪府下中河內郡意岐部村御厨セルロイド玩具工場の一部大爆音と共に破壞し職工三名即死し十數名の重傷者を出した

夫を毒殺せんと企む妻

懲役一年半

京畿道抱川郡蒼水面……氏は本年一月同面の兩班金明玉に入嫁したが僅十六の小娘の事とて夫の意を充たすことが出來ず常に夫婦の間に風波の絕間なく時々金より叱責され實家に逃げ歸つたが其の都度婚家より連れ戾されて歸宅した、五月十日村が仕立の日習ひの爲め他家に赴いて歸つた處を金が遊び廻るは不都合だと毆りつけたので立腹し一層殺して實家に歸らんと決心し夕食の時米飯に猫イラズを混じ夫に俏めたが其目的を達するに至らなかつた殺人未遂事件は野村裁判長から懲役一年六箇月に處する旨の判決があつた

數十旒の大幟ゆらぐ東京大相撲の初日

東西兩棧敷から聲援旺んに

觀衆手に汗して氣を呑む

【釜山】九日曉天の靜寂を破つて響く櫓太鼓の鑿々たる鳴音に驛前裁判所高界隈は全く角力氣分橫溢し未明より取的連の稽古相撲を見むものと押寄に詰めかけた一方朝の棧敷界隈は後れ馳せに乘込む大錦栃木山年寄の入間川の一行の出迎見物人で黑山を築き博多屋前停車場ホテルの棧敷網を廻した控所には當日勝負附より寄贈の數十旒の大幟が若葉の風にはためいて一層人氣を引立たゝしてゐる、汗ばむ程ではあるが絕好の相撲日和の事とて觀客の出足も早く大變幕を張り廻らし日本ビールやサクラサイダー、サイダーなどの宣傳ビラで飾り立てられた棧敷の大方は日本ビール及サクラサイダー販賣組合の招待團體や對馬洋引退興行の當地對馬親會總出願援團で占められ西側棧敷の中央は釜山券番藝妓連の總見で彩られてゐる、土間は教師に引率せられた釜山中學校內鮮兩商業學校其他數百名の學生を以て埋り午前中既に八分の入りを示し午後一時頃は兩端立錐の餘地なき大入滿員の盛況であつた

序の口中頃より釜山の素人相撲若櫻之花、入舟、稚馬山等の飛入りで場內は益々緊張味加はり勝敗の決する每に拍手喝采鳴りも止まず斯くて取組も進み札幌ビール販賣組合よりお好み銀盃一個岡本旅館主より懸賞の三段目若手飛付五人勝相撲を提供めに朝鮮時報社釜山日報社我が社支局の順にて各お好み相撲の組合せの披露ある每に喝采多大の興味を以て迎へられ一層人氣を引き立てた、殊に本社支局のお好み小野川に鞍ケ嶽の組合せは幕內中堅よりぬきの好取組の事とて滿場破れんばかりの拍手東西の聲援盛んにして軈て兩關士俵に上り化粧立回入念に仕切りて取組むや滿場の觀客をして手に汗を握らしめ小野川時に利あらず鞍ケ嶽の……勝名乘り揚げらるゝや滿場の拍手は止まなかつた、入場者大兵肥滿の出羽ケ嶽と小兵佐賀ノ山の取組勝負を終りて幕內に大錦栃木山兩橫綱の堂々たる土俵入りあり滿場水を打つたるが如く壯嚴の氣にうたれた時に午後四時半續いて幕內の取組に入つたが人氣花形の中心常の花、綱柳、若常陸、小野川、對馬洋等土俵に現はるゝ度每に紅提灯及東西棧敷より聲援喧しく矢筈山栃木山の取組を打止めに大入札止めの盛況裡に打出しは午後五時四十五分であつたが當日の主なる勝敗左の通りである（手捌は欄外にあり）

初日勝負

勝		敗
高の山	（打つちやり）	岸の松
綾鬼	（をくり出し）	槇錦
柏山	（巻き落し）	司天龍
白岩	（すくひ投げ）	對馬洋
東雲	（寄り切り）	小野川
伊吹山	（はたき込み）	若常陸
琴ケ浦	（押し倒し）	鶴ケ濱
清瀬川	（ため山し）	大の里
常の花	（小手投げ）	若葉山
源氏山	（小手投げ）	羅柳
栃木山	（寄り切り）	矢筈山

對馬洋引退

【釜山發電】對馬洋は今回の釜山興行を機會に對州出身者後援の下に引退相撲を爲すこととなつた

所持金を掻拂ふ

【釜山發電】水原郡八雲面昌谷里九一の韓□□（三七）は九日午後十一時釜山驛着列車で下車し高瀨驛前の支那旅店に投宿し翌朝驛前を徘徊中紳士風の男に出會し『何處へ行くか』と尋ねるので詳しく所要を話すと自分も同方面に行く者であると長壽町附近へ同伴した所突然韓に對し自分は刑事であるが不審の點があるから身體檢査を行ふとて懷より現金十圓を鷲掴みにするが早いか何處へか逃走したので此旨驛路署へ屆け出た

臨時列車運轉

東京相撲團の朝鮮巡業團約二百八十名に對し京管局では輸送上釜山馬山間、三浪津大邱間、大邱大田間、大田群山間、大田南大門間に客車の增結をなし向ふ筈

活牛の輸送

來る七月初旬鎭海に入港する第一艦隊の乘組兵員に糧食として朝鮮各地より多數の活牛を購入する事となつて其の輸送方を京管局に交涉中である

淸凉社調べらる

府內岡崎町京城淸凉社が製造するサイダー、シトロンは各所から不良品が多數あると所轄龍山署に通知があるので九日同署では衛生主任を派遣し原料及び既製品を收去して衛生試驗に附したが各地から返戾された不良品が山積してあると云ふ結果であらうと

熊毛郡視察團

山口縣熊毛郡小學校長及訓導十七名は鮮滿視察の爲め十三日午後七時五十分南大門驛着入城十四、五兩日間南山公園、總督府、昌德宮、景福宮、商品陳列館、小學校、普通校、女子高普、普通學校等を視察して十五日夜行で平壤に向ふ

逃亡娼妓捕はる

龍山彌生町丸九樓抱娼妓貞奴事山本きぬ（二七）が九日正午頃質屋に行くと稱して出た切り行衛不明になつたので龍山署へ取押へ願ひを提出し各地へ手配りしたが同日夕五時頃淸凉里に發見せられた。それにも係はらず樓主が取押へ願を取消さないので十日朝その筋から注意を受けたが同樓では娼妓の逃亡頗る多く困窮する結果であらうと

強姦して三年

京畿道……（二十八）は本年四月二十六日午後四時頃自宅の前を水汲に通行するのを見るや否や突然暴行し……に對つて『汝は他人の娘か……て來たのだらう』と言ひさま結髮を攫みて……で頭を毆りつけ、其附近に居合せた金某外一名をして……監禁させ置き自身は狐に魅されたやうに吃驚してゐる娘の手を自宅の離室に引張り込み無理に凌辱したる事件は八日京城地方法院野村裁判長係で公判が開かれたが十日懲役三年の判決があつた

向上會館上棟式

……天然洞……向上會館は……年十月起工其の後着々工事進捗し十日午後三時から盛大なる上棟式を擧行した

胡沙吹く滿蒙へ

【本社滿蒙視察團第七信】

一行哈爾賓に到着す

官邸に山內領事を訪問す

長春にて　田邊特派員

【長春電報】我視察團一行は八日午前六時哈爾賓着在哈內鮮官民多數有志の出迎に依り山內領事を官邸に訪問し之より市內目拔の場所及び重要なる官衙會社志士の記念碑等參觀を了し夕刻名古屋館に投宿した

愈けふ（午前八時）優勝旗爭奪庭球戰（來れ崇二丘高商コートへ）

運動界

相撲野球團捷つ

（釜山）當地興行中の東京大相撲一行野球團は初日打出後大正公園グラウンドに於て相撲野球軍と釜山米友團との興味ある野球試合を行ひたるが七回戰には五對零のスコアーを以つて相撲軍大捷しいやが上にも人氣を唆りたてた殊に神經痛にて休場中の橫綱大錦は當地記者團の申込を快諾し二日目（十日）中入前土俵中央に出で立ちて閱歷する有志記者團に對し一場の相撲道講演を爲すことに決した之れ實に地方巡業始まつて以來の朝鮮に於ける新しき試みである。

滿鐵軟球大會

京管局運輸部では來る十二日より十六日に掛けて各課のリーグ戰を行ふ筈

海老一初日（京城劇場）

豫て評判のあつた喜劇海老一鐵五郞一座は八日夜入城し十日華々しく京城劇場に初日の窓を明けたが興行元が花柳界の人なのでその方面の人氣も素晴らしく京劇でもそろ〳〵夏向きに大扇風機數臺を取付け從來兎角の非難があつたお茶子の待遇を改善するさうで表玄關には上棟式に使つた獅子を飾り座役一同から長旗一旒を贈るなど人氣は盛んである因に初日藝題は一番目『月給日』二場、二番目喜劇『夏の夜話』四場三番目社會劇『討木立』四番目大切『三人滑稽』

時一時曇

十日朝低氣壓は九州南方にあつて東北東に進行しつゝあり尙他の淺滿なる……及び雄基には尙雨降れり十一日京城は天氣回復せるも時に曇るべし

	九日最高	十日正午
	二三、四	二〇、八
	七二、三	六九、四

京日讀者優待券（一枚にて一人限り）

大相撲

規定　入場料より三十錢割引

京日報社

宮內省御用達

水道衛生暖房工事設計請負

須賀商會京城支店

京城大漢門前　電話一八三五番

本支店所在地　東京　大阪　神戶　京都　名古屋　博多　大連　青島　臺北

職業

日三圓

特約店大募集

大阪天王寺公園前停留所北　三榮總本店

債券

一圓送れ來月一日くじ三千圓割增金付の債券番號通知す（債券案內送呈）

債券のくじ無料で調べて上げます（往復ハガキに番號記載御照會下さい）

東京市京橋區永代橋　濱田株式會社　振替東京一〇七四〇番

羽太醫學博士創製

神經強壯新劑　イラミン

▲腦神經衰弱▲不眠▲生殖器障害特に陰萎其他に用ひて卓効あり

定價　十日分五圓、二十日分八圓、三十日分十二圓

東京神田淡路町十　富强製藥株式會社

產婦人科　小兒科

女醫　遠山醫院

京城永樂町二丁目交番前　長電話本局一六三四

高峰博士發見ノ眼科靈藥

アドリナリンを主藥とす

アドラ

定價廿錢、卅錢、五拾錢（各藥店ニアリ）

東京室町　泰昌製藥株式會社

三ツ星特効

事務家の福音

一、寒暑しき時にても腐敗氷結の患ひ更になし

一、永久放置するも腐敗及粘力の減することなく使用後は直に乾燥す

一、使用したる物品は蟲原蠹の特殊なる向地質を損する恐なし

一、防蟲の芳香を有し居れば諸物の黴菌を防ぎ傳染病の憂ひなし

諸君の官廳銀行會社工業及學生諸君の必需品販賣御希望の御方は申込次第見本進呈す

三ツ星糊製造販賣開始

事務家の福音

京城本町三丁目　鮮朝製造元祖

三ツ星糊製造發賣所　會主　平原嘉吉

登錄商標

薰煙一縷よく蚊群を滅す

安住かとり線香を御用ひになれば夏の夜も凉しく有意義に送られます

安住かとり線香

全國の藥舖荒物店にて販賣す

直線形及渦卷形　直線形へ景品券付

猪印のみとり粉本舖　大阪　安住大藥房

廣告

當所仲買人（株式商品部、鐵鋤部、特產部）營業部御希望ノ向ハ來ル六月十五日迄ニ御申込相成度右ニ必要ナル手續其他ニ付テハ至急當所宛御照會願上候

大正十一年六月一日

哈爾賓埠頭街

株式會社哈爾賓取引所

安中草三郎 第四回

猫遊軒伯知講演

子を思ふ親

女『最前お話しを聞いて見れば、御立腹なさるのも御尤もの次第でございます、これお前は何故そんな淺しい心に成つて呉れた、如何に食ふや食はずで居るからと云つて、何うしてそんな卑しい心を出してお呉れだえ、もし此の事が阿父さんのお耳に入つたら夫れこそお前は命がないよエヽ憎らしい、何故そんな心におなりだよ』と母親は涙に掻き暮れ思はず大聲を揚げて我子の不心得を責めて居ります、此聲を聞き付け『これお龍やお龍、何處のお武家様かは知らないが其お方に相濟まん、お詫を申上ねばならんから、此方へお上げ申せ』龍『お前阿父さんに知れたよ阿父さんの耳に入つては一通りのお怒では濟まんぞえ、旦那様汚くるしい處では御座いますが何うぞ此方へお出下さいまし』源『ウム……』源助は無言の儘上り端へ腰を掛け四邊を見廻すと、所は傾き障子は破れて僅二疊敷ばかりの古疊の上に煎餅のやうな蒲團を敷き其の上に年頃五十恰好の病みほうけた親爺が古手拭で鉢卷をした儘寢つて居ります、軈て件の老人は床から這ひ出し源助に向ひ、父『只今承はりますれば、手前の忰が何か無禮法を働きましたとやら御立腹は重々御尤もで御打擲受ける處ではない殺されても致し方がないので御座います斯様なさもしい不了簡な子を持つたのは手前の因果御目通りで手前が折檻をいたしますから御容赦下さいますやうに』と云ひたから又も這ひ出し父『コレ宗三此處へ來い只今承はれば何れのお武家かは知らねど、此のお方の旦那様がお屋敷に犬が喰つた餅の代まで惠み下さつた其お方様のものを持ち逃げするとは、エヽこんな白痴者が……同じ盗みをするものでも恩ある人の物は盗らぬと聞くに、いや貴様は包を攫つて逃げ出すとは云はう様なき人非人、手前の様な奴を捨置いては後日どのやうな悪事をして親の面に泥を塗るかも知れん、溺れても盗人の水を飲まず位の事は豫々申聞けてあるではないか、不屈至極な奴ぢや手討にいたすから左樣心得ろ、忰や戸棚から脇差を出せ』源『貴方マアそりやア御短氣でございます、何うぞ御勘辨なすつて下さいまし……コレ宗三能く聞きや今も言ふ通り何ら言ふ譯でそんな淺しい心におなりだえ、之に懲りて此後屹度氣を附けなさいよ……お父さん此後は決して斯樣な事を、させませんからどうぞ御勘辨なさつて下さいまし』父『イヤ居らん二葉の内に刈らずんば後日何のやうな大事を仕出來すか知れん、早く脇差を出せ、何を愚圖々々して居る』母はけぬ身體を悶きつゝ身悶ひして居ります、源助は其の體に驚いて慰める父親を押宥め 源『まアく然うお憤りなさんな、殺して了つたんぢや可哀想だ、俺も勘辨するがお前さんも勘辨しなせえ、サアお母ア止めねえく』父『ヘイ誠にお情深いお言葉有難う御座いますが、年歯も往かぬ内に恩ある人の物を持逃げするやうな了簡では成人の後どの様な悪事を仕出來すか知れません、何分此儘には捨置かれん奴、お目通りに於て手討にいたして首を斬つてお侘をいたします、忰、早く脇差を持つて參れ、何をヌメく泣き居る其方も假にも枯れても武士の娘ではないか』源『御止人其の様な折檻をしねえでも宜いぢやねえか』父『イヽエ捨置かれません』女房の止めるのを聞かばこそ一徹短慮、怒りの餘り忰宗三の襟に手を掛けズルくと引寄せ、セイくと片息を吐き雙手ら戸棚の隅にある用意の脇差を引出したが、重き病に力は抜けて轉拂ひをすることさへ叶は

京城府觀水洞一四三(大和園横) 坂上齒科醫院 齒科醫 坂上□彦

京城明治町一丁目五十九番地 大阪牛豚 小川家畜醫院 電話本局三三五番

將棋新手合 【完】

宗歩忌追善會席上 於東京日本橋區米澤町辛酉倶樂部

香角交 △五段 金子金五郎(東京)
香落番 ▲二段 増井武雄(東京)

(圖は前號指了迄の局面)

▲持駒 増井氏角桂歩歩

五十三手(續)▽
△四九金▲六八銀△四八馬▲三二歩(ナル)△五八馬▲六九桂△四八金▲四二と△六八馬▲同玉△八八金▲七六歩△六五桂▲六六歩△七八銀▲六五歩△六七銀▲七七玉△八七金▲六六玉△六五歩▲七五玉△六三金迄にて金子氏の勝

總評 本局は下手方は最初より端飛車廻りの定跡に依りたるは悪しき策戦にはあらざるも近來上手方も研究の結果非常に捌き易き事を工夫したる故以下の變化に通ぜず指す時は不利の岐れとなる故直に一四歩と端より攻勢に出づるの容易に甚づく方下手方としては當を得たる策戦なりし而して中盤敵の四五歩と指せし時三三角同飛三四歩同飛同銀と指すべきを一一香なるの緩手となしたる爲不利の岐れとなりて遂次駒損を招き敗られたるは是非もなかりし

暦

六月十二日 (舊暦五月十七日) ▲月曜日▲辛亥▲七赤 ▲暗劍西方▲先負▲張 宿▲執

▼七赤▲出過ぎては損する憾みの一字をさへ守れば何事も無事平穏の日
▼八白▲迷ひを去つて着實に働けば幸福自ら來るべき順調の日待人來る
▼九紫▲柔順にして長上の人の引立を受ける婦女子の獨立を闘るにも好
▼一白▲進むよりは退くに利あり訪問金談行商等には概して面白くない
▼二黒▲得意の絶頂に達する華やかな日開店にも旅行にも婚姻にも大吉
▼三碧▲思ひ違ひから大きな破れを來す日大事は午前中に片付くるが利
▼四緑▲利益に疎く標準を失する日妄動すれば紛亂が起る大に自重せよ
▼五黄▲首尾よく目的は達するも散財の多い日禮を守りて進退すれば無難
▼六白▲福德圓滿諸事澁滯せずして好調新しき商取引又は資本を求むる吉

關釜連絡船

釜山發	午前 六、四〇分	午後 八、三〇分
十一日	朝、對馬丸	夕、高麗丸
十二日	朝、京畿丸	夕、新羅丸
十三日	朝、對馬丸	夕、[illegible]丸

思ッきり速くこしけを治療遊ばせ!!

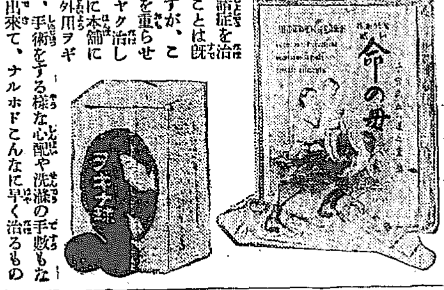
五大博士の證明ある高級療法を選べ

こしけ一年 痩五貫

と云はる〻位白帶下のをりものは女に取つて身體の毒になるものでございます。然るに世間では少し位のこしけは女には附物だぐらゐに考へて居るのは飛んだ間違ひです。白帶下のをりものは皆子宮病が原因でありますから、捨てゝおくと子宮病はズンく惡くなつて行きます。ですから少しでもをりもののある方はスグ止めて終はねばなりません。白帶下には濃いのもあれば淡いのもあり、青いのや黄味がかつたのや、又血を含んだのや、十人十色ですが、兎に角いづれにしても姑息療法では治るものではなく、だんく病勢が奥に進んで全身の榮養分を害し、肉落ち骨立ち醜き容態となり、やがて喇叭管から卵巢、腹膜にまで及ぼして遂に一命に關はる大事を惹き起します。

●驚くほどよくきく……こしけの徹底療法
(ドナタも御自分で出來ます)

この怖しい白帶下を早く世話なく治療なさる〻法としては、彼の有名な下山藥學博士はじめ専門大家の推賞せられつゝある「命の母」を服藥なさる〻事が、婦人病諸症を治すのに一番よいと云ふことは既に確定した事でありますが、これからの季節は婦人病を重らせ易い時ですから一層ハヤク治しておしまひなさる爲めに本舗にて創製せられたる子宮外用ヲギナ球を併用せらるれば、手術をする様な心配や洗滌の手數もなく、易々と自宅療法が出來て、ナルホドこんなに早く治るものかと御驚きになります。夏向は婦人病治療に一番好時節で、此際早く御治しにならんと惡い冷い季節に御困りになることは、もう目の先に見えて居ります。一時も早く手當をせねばなりません。



右の「命の母」と「ヲギナ球」をお買求なさるには、
●藥店でお買求め下すつても
●直接本舗へ御注文下すつても
●又は豫め說明書を御請求下さつてもよろしうございます。

藥價は「命の母」は五十錢分、一圓分、一圓分三圓分、五圓分、十圓分となつて居ります。「ヲギナ球」の方は卅錢、一圓、二圓、三圓、五圓、十圓になつて居りますから容體に應じてお求めを願ひます。豫め說明書を御覽になりたい方は「東京市京橋區新榮町四ノ一笹岡省三苑」にハガキで御申込み下されば笹川博士の「婦人病者の心得」といふ有益な美本を進呈致します。

命の母併用療法を實行なさる方へ
(注文法は右に書いてあります。)

民衆化せる 胃病良藥 **太田胃散** 飲過ぎ食過ぎにヨクキク 藥價 廿錢 五十錢 壹圓 東京 本舗 太田信義藥房

小便近き ボーコー尿道症の人は一錢切手添へ申込あれば責任良藥を委しく知らす 京都市間之町丸太町南 富本宅

じんぞう病 祖傳の家傳丸藥にて如何なる腎臓病も全治す御照會あれ 仁川 吉木醬油釀造場

急性慢性メキ〳〵で賣れる處方の妙

責任製劑 りん病に **十日藥** キットきく

主効 急性慢性淋病、消渴、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睾丸炎、淋毒性リウマチス、淋毒性關節炎に奏効

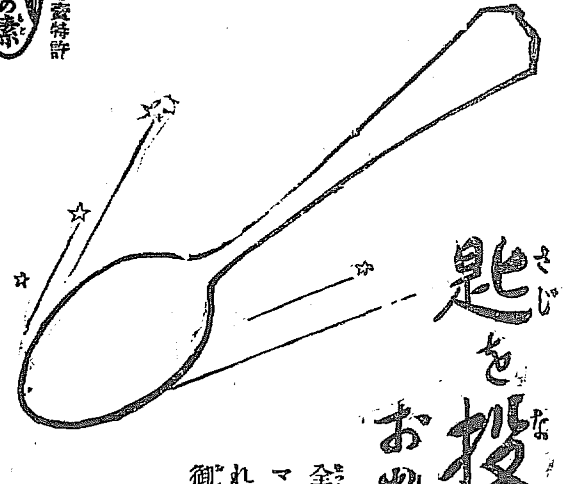
定價 五日分金貳圓 十日分金參圓五拾錢 慢性症固定用金五円 送料 十二錢 海外 四十五錢

大阪東區淡路町三丁目 本舗 隈田春日堂大藥房 (電話本局三三九一) 振替大阪四二〇七三

全國到る所の藥店にあり

特約店 京城本町四丁目 大黒南海堂 釜山府辨天町壹丁目 木村眞三郎 平壤大和町 森田文店 大邱元町壹丁目 町田田春堂

日英米佛專賣特許 池田理學博士發明



匙を投げたお料理でも

全く生き返る程お美味しく出來ます、これは實にマズイと思はれた時でもスグ味の素を應用しますれば變つた樣に頗る美味しい味となります、是非御活用下さいませ。

原料は小麥

味の素

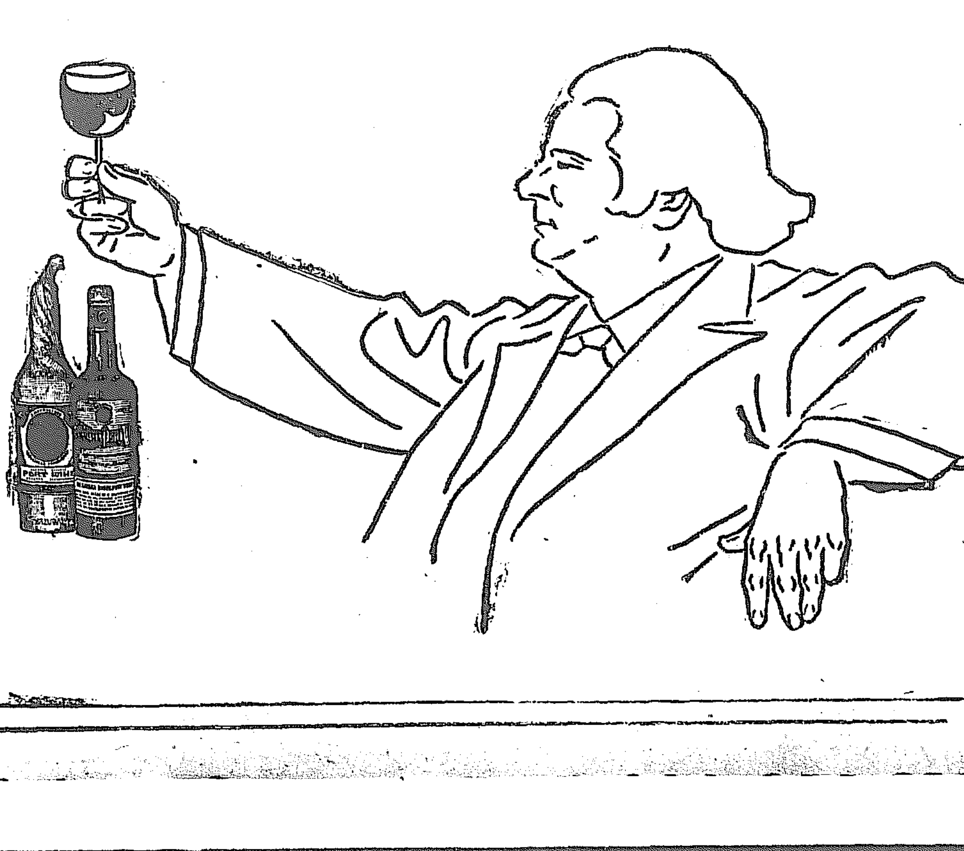
味の素本舗 鈴木商店 東京 大阪 名古屋 上海

6—0

可飲 葡萄酒!

赤玉の品質は斯界の雄!
朝夕 一杯
美味 無上の快!
又
滋養 無比の力!

赤玉ポートワイン



京取業績
定款改正四件　配當二割五分

株式會社京城株式現物取引市場にては去る六日取役會に於て第四期定期株主總會開催期日及附議事項に付協議したる結果同總會は來る二十五日午後一時より長谷川町京城公會堂に於て開催し第四期營業報告書、貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認の件、同利益金分配案承認の件、定款改正の件、取締役任期滿了に付改選の件を附議することに決定せり而して今期利益金分配案及び定款改正案左の如し

定款改正案條項

第二十九條　仲買人の身元保證金は金壹萬圓とす但内金壹萬圓は取締役會の決議を以て有價證券を以て代用することを得

第三十條　第五號但書を左の通り改む
第五號但仲買人にして身元保證金を左の通り納付せしむることを得

第三十四條　取引の違約より生ずる損害は營業細則の定むる所に依り處理す

第三十五條の二　受渡代金の立替及取引の擔保其他營業の業務の遂行に必要なる事項は營業細則其他取引慣行に準じて之をなすことを得

但特に考慮すべき事情ありと認むる者に付ては六箇月以下の營業停止又は六箇月以下の營業停止及過怠金を以て之を代ふることあるべし

利益金分配案

總益金	二一六、九六六
總損金	三九、一〇四、一三
差引純益金	一七七、八六一、八八
此の分配	
法定準備積立金	一〇、〇〇〇、〇〇
別途準備積立金	一四〇、〇〇〇、〇〇
役員賞與金	一〇、〇〇〇、〇〇
社員退職基金	一、〇〇〇、〇〇
配當金年二割五分	一五二、五〇〇、〇
後期繰越金	二、二五五、六〇

京信處分問題
峯尾京取常務談

新聞紙上の京信株處分問題につき峯尾京取常務曰く『京信株處分を總會に附議したからとて直に持株一萬一千餘株を處分して仕舞ふと云ふ譯ではない只總會に諮ると云ふ事は之を引受くる時にも株主の承認を得て居るから處分するに當つても株主の承認を經るが當然の遣り方だと信じたから總會に附議する迄である總會の決議さへ取つて置けばアトは重役に於て機宜の措置を採るのである市場に於ける買の方面からすれば或は賣取の第二回拂込なしと云ふ見定めも附け安心買をすると云ふ結果にもなら或は京信は反對に株式が市場にダブ付くに至ると云ふ樣な觀測もあらうが之は臆測するもの〻勝手である市場としては會社本位株主本位から來た當然の歸結である

黒鉛輸出

黒鉛の外國輸出は爲替關係上久しく中絶の姿なりしが近來爲替相場恢復したる爲英國より朝鮮土狀黒鉛に對する問合漸く增加し土狀漸次活況となり居れるが過般來奧方面の黒鉛鑛業を視察し來れる總督府岩谷技手の語るところによれば同地方の内地人經營による某黒鉛礦業者は此程英國ロンドンを距る約十三哩に在る工業地に輸出し且又滿州ハルピン市に於ける鑛物會社より本年中に土狀黒鉛三千五百噸を内地…

鮮銀券毫割れ

前月初以來漸減歩調を辿りし鮮銀券發行高は九日八千九百八十八萬九百餘圓と遂に九千萬圓臺割れとなり從つて制限外發行は百六十九萬餘圓に減少したり

蹴り六十五萬圓にて燃費すべき契約なり目下約五百名の土工を使用し晝夜兼行にて採掘し居れりと

鐵道公債發行

大藏省發表＝政府は鐵道事業費の財源に充つる爲め五分利國庫債券（あ號）千萬圓を發行する旨告示したるが右は全國各郵便局所に於て賣出を爲すものにて其發行要項左の如し

一、發行日　大正十一年七月一日
二、發行額　千萬圓
三、發行價格　額面百圓に付九十三圓
四、額面金額種類　二十五圓、五十圓、百圓、五百圓、千圓、五千圓
五、償還期限　大正十七年六月一日迄
及一萬圓の七種但し賣出證券は二十五圓乃至五百圓の四種に限る
六、利率　年五分
七、利子仕拂期　三月一日、六月一日、九月一日及十二月一日
八、初回利子（大正十一年九月一日渡）額面百圓に付一圓二十五錢
九、賣出場所　全國各郵便局所（交通不便の島嶼を除く）
一〇、賣出期間　七月一日より同月十五日迄十五日間
一一、利廻歩合　六分七厘餘

雜記帳

▲京取では來る總會に於て同社所有有價證券（京信株六千六百七十株新株六千株合計一萬二千六百七十株）處分の件を附議する事となつた▲右につき京取の意見を聞くと目下工事中の市場建物も其竣成期が目睫の間に迫つたが之が建工費七十萬圓の捻出方法として差當第一に拂込を徴收、第二に借入金に依る方法である▲併し財界不況の今日第二回の拂込を爲すは株主を徒らに苦境に陷らしむる者である、此際所有の有價證券を賣却し拂込又は借入をせぬのが妥當の方法であらうと▲問題は何う云ふ風に處分するかにあらうが無論一時に賣つて仕舞ふのではあるまいと云ふ說もある▲氣の早い連中は京信京取株の材料としてモウ賣物に出したと云ふ噂もあるが京信側では株價低落を豫期し全部を一時に賣出すやうな事は無いと某重役も言明してゐる

鮮内新設會社

京城商業會議所の調査によれば客月中新に鮮内に本店を設立せる會社は合資會社龍山殖産會社外二十二公稱資本金一千五百七十三萬圓にしてこれに京城證券信託の四百萬圓の增資と仁川米豆取引所の二百萬圓の增資を加ふれば二千百七十三萬の增加なるが一面新義州製藥株式會社外四社の解散により百十七萬七千圓の減少を見たるにより結局十八社資本金二千五十五萬三千圓の增加となり之が爲五月末日に於ける鮮内に本店を有する諸會社の實數は株式會社五百十五社公稱資本金四億五千七百九十九萬九千圓、合資會社二百八公稱資本九千九百八十四萬五千四百〇五圓、合名會社六十六公稱資本金五百八十七萬七千三百七十二萬千四百〇五圓となれりと

	會社	銀行	合計
新設	一四、五七〇	三、一〇〇	一七、六七〇
增資	三、三〇〇	一五、六三〇	一八、九三〇
社債	七、一七〇	一〇〇	七、二七〇
減資	一九、九九九	…	一九、九九九
解散	三、一五〇	四、六五〇	七、八〇〇

銀行會社資本

日本興業銀行調査＝五月中の銀行會社事業資本の内容左の如くである（單位千圓）

▲八日　黄北安東に於て二等繭十貫に付交、白繭九一圓七〇錢の相場にて繭數量一八〇八貫の取引ありたり
▲九日　忠南公州に於て二等繭一石に付交、白繭八八圓二〇錢の相場にて繭數量五五石の取引ありたり
▲九日　忠南牙山に於て二等繭十貫に付交白繭九六圓六〇錢の相場にて繭數量五六二貫の取引ありたり
▲九日　忠南禮山に於て二等繭十貫に付交白繭九六圓の相場にて繭數量八九七貫の取引ありたり

鮮内蠶繭産額
十年度總産額十三萬二千餘石

十年度に於ける朝鮮蠶繭産額は精繭十萬六千九十一石屑繭二萬六千五百二十二石合計十三萬二千六百十三石にして之を前年度の精繭十萬六千三百五十七石屑繭二萬六千五百八十九石合計十三萬二千九百四十六石に比すれば三百三十三石の減少を示し居れるが之が價格を見るに十年度は繭價最高一石七十圓最低同四十五圓前年度最高同三十圓最低同十圓にして九年度に比し高値に於て五圓減少し居るも低値に於て七圓の昂騰を示せり市場に出廻るものは約七萬石にして價格四百萬圓位なりと十年度に於ける繭道別産額左の如し

道名區別	春繭	夏繭	秋繭	合計	飼育戸數
京畿	九、三六五	五四三	一、八二三	一一、八六六	三八、九一七
忠北	五、五九一	三一三	四七四	六、三七九	二三、七八七
忠南	二、四四〇	六六〇	一、二九五	[illegible]	[illegible]
全北	四、四四五	二二	一、三一六	[illegible]	[illegible]
全南	八、四〇三	一六八	二、五六六	[illegible]	[illegible]
慶北	二〇、三三〇	四九	二、四〇一	[illegible]	[illegible]
慶南	一〇、八一三	二三八	一、五九二	[illegible]	[illegible]
黄海	六、二〇三	…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平南	二、二四六	一、四〇三	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平北	四、五三七	…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
江原	一〇、七九六	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸南	六、八〇三	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
咸北	七五四	…	[illegible]	[illegible]	[illegible]
總計	一一二、三五五	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

韓一銀行業績

韓一銀行今期の業績を聞くに一般鮮人側の購買力減退に伴ひ鮮人側の金廻りも多少面白からぬ模樣にて當座預金の如き多少減少の傾向あるも大體に於て前期と同樣十萬内外の純益ある豫定にて九分配當は下る事なかるべしと而して五月末日現在の預金額は四百五十二萬四千三百圓五十五錢にして貸出五百八十三萬七千九百九十一圓なりと

勸信開業披露宴

勸信社長武内作平氏は九日夜鴨緑記者を千歳に招待し披露宴を催せり

兩相場

十日總督府入電左の如し

株式（十日）
現株市場出來値

銘柄	前場 今週物	來週中	後場 今週中	來週中
京取 寄	七八・五〇	七八・〇〇	七八・五〇	七八・〇〇
京取 引	七八・五〇	七八・〇〇	七八・五〇	七八・〇〇
仁取 寄	一九・五〇	…	一九・五〇	…
同新 寄	六二・八〇	…	六二・八〇	…
鮮銀 寄	七六・五〇	…	七六・五〇	…
同新 寄	…	…	三二・四〇	…
殖銀 寄	五〇・〇〇	…	五〇・〇〇	…
同新 寄	三一・八〇	…	…	…
實銀 寄	三一・二〇	…	三一・二〇	…
商銀 寄	…	…	四九・〇〇	…
同新 寄	二四・〇〇	…	二四・五〇	…
漢銀 寄	四〇・五〇	…	四〇・五〇	…
同新 寄	八・六〇	…	八・六〇	…
韓銀 寄	二四・三〇	…	二四・三〇	…
東拓 寄	五一・九〇	…	五一・〇〇	…
同新 寄	二五・五〇	…	二五・五〇	…
鮮土 寄	一四・五〇	…	一四・一〇	…
朝紡 寄	一八・五〇	…	一八・五〇	…
滿毛 寄	八・一〇	…	八・〇〇	…
京電 寄	五七・五〇	…	五七・五〇	…
同新 寄	五七・〇〇	…	五七・〇〇	…
電興 寄	四・〇〇	…	四・〇〇	…
朝紙 寄	…	…	…	…
朝郵 寄	二四・〇〇	…	二四・〇〇	…
殖鐵 寄	七・〇〇	…	七・〇〇	…
中鐵 寄	二四・〇〇	…	二四・〇〇	…
滿鐵 寄	一〇八・〇〇	…	一〇八・〇〇	…
同新 寄	二四・〇〇	…	二四・〇〇	…
東電 寄	一三・四〇	…	一三・四〇	…
同新 寄	一二・二〇	…	一二・二〇	…

乙の部

銘柄	前場	後場
京信 寄	六一・一〇	六一・三〇
同新 寄	二二・二〇	二二・〇〇
安取 寄	二九・〇〇	二九・〇〇
泰取 寄	一四・一〇	一四・五〇
大新 寄	九七・〇〇	九六・五〇
上取 寄	四八・〇〇	四七・〇〇
新東 寄	一〇〇・一〇	九六・〇〇

短期取引銘

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	…	…	…	…
仁取 前	…	…	…	…
同新 前	六三・四〇	六三・二〇	六三・五〇	六三・四〇
大新 前	六六・一〇	六五・八〇	…	…
滿毛 前	…	…	…	…
朝紡 前	一八・〇〇	…	…	…
亜新 前	…	…	…	…
拓新 前	…	…	…	…
安取 前	二九・八〇	二九・一〇	二九・〇〇	二八・七〇

出來高

甲部計	七千四百二十枚
乙部計	五萬八百二十枚
甲長期計	九百四十枚
乙短期計	一萬七千七百三十二枚
乙長期計	一千四十枚
短期計	二萬八千九百四十枚

短期日歩

京取 逆・七〇 朝紡 一五〇 仁取 ・四五 亜新 … 同新 ・七五 拓新 … 大新 逆・一〇 安取 … 滿毛 … ・五〇

大阪株式

銘柄	十日 前場寄付	九日 後場大引
大株	一二七、二〇	一二八、六〇
同新	九七、七〇	九八、七〇
鐘紡	九九、一〇	九九、六〇

京取昂騰

京取は昨後場保合に打止めたる機先今朝大新安を入れたるも案外鈍感にて人氣は政局安定觀念を度外視するの模樣にて京取の今期業績今後の方針等も見極めが付き京取獨得の事情に依つて人氣略安定背景を呈し今週八十錢高來週九十錢に底堅く今週十錢と二十錢高に寄り六圓十錢と昂騰更に二十錢と進み七十五圓九廻り三十錢と五十錢と續騰四十錢と押し此の過多數の取組あり五十錢上げ四十錢と押し五十錢と吹き五十錢高に引來週七十六圓ドタと二十錢高に寄り十錢と上げ四十錢と押し二の廻り六十錢と漸騰六十錢より七八十錢と押し七十錢と戻し三の廻り七十錢より八十錢と昂げ七十錢と押し底堅く引九十錢高

大阪竹原商店特約店 京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城黄金町二丁目市場構内　電話長五七〇番・一九六番

京信新買進む

京信株は京取市場今期定時總會附議事項中所有有價證券處分の件が會議の目的事項として過般重役會に於て決定し愈々總會に附議さるゝ事となりたる旨市場より發表せられたるを以て一部には京信株の低落を懸念し人氣何となく不安狀態を呈せるが一面には右所有有價證券の所分は總會の承認を得る事困難なるべく若し所分するとしても市場が自己の持株を以て相場を混亂せしむ　が如き事は到底あり得べからずとの樂觀說行はれ

前場歩み

主要株歩値段

京取今週	（一の廻り）七五、六二一	（二の廻り）三〇	（三の廻り）…
同	〇二〇	一〇	…
仁取今週	五〇	四〇	五〇
廻り	三〇	四〇	五〇
京信新今週	八〇	七〇	…
來週	二二、〇〇	一、九〇	二〇

京信新は前場稍買氣付活氣を呈し小高く引けたるが後場は氣弱く今週二十二圓ドタと四十七圓ドタと押し三の廻り六十錢と押し六十錢と落し二十二圓二十錢高に引

安取は依然氣乘薄く今週二十九圓ドタと同事に寄り一本來週出來ず短期も三十九圓ドタと同事に寄り十錢と引十錢高

仁取新は依然氣乘薄く今週六十二圓五十錢の同事に寄り一本來週出來ず短期は六十二圓五十錢高に寄り八十錢と擡げて四十錢高に引

大新は大阪の小甘きに今週九十六圓五十錢と寄り來週出來ず短期は九十六圓十錢と同事に寄り一本極めて氣乘薄なり

仁取親及び京信親は至つて氣乘薄く殆んど商内行はれざる狀態にて其他の諸株は相變らずの閑散保合裡に大引せり

仁川米豆取引所仲買人
布井仲買店
仁川海岸町　電話五三二三四番

前場活氣付

政局の安定迄する迄見送らんとする人氣は依然たるものにて場面は依然活氣乏しく市場の人氣は政局を度外視するの氣分となり大阪の騰落には存外鈍感なるものゝ如く京取株は第四期定時株主總會を眼前に控へて自ら自重しつゝある狀態の裡にも京取獨得の事情に依つて強弱兩樣の觀察が行はれて居るが京取株は既に今期の業績も分配率も判明し附議事項に依つて同社今後の方針も大體推知し得るに至り人氣は存外安定し模樣で今週は稍活氣を呈し底強く大體小高く今週の終りを告げ

大阪延取引

銘柄	十日 前場寄付	大引	十日 後場寄付	大引
大株	一二七、〇〇	…	一二六、六〇	…
同新	九七、一〇	…	九七、三〇	…
鐘紡	九九、〇〇	…	九八、九〇	…
同新	三九、三〇	…	三九、六〇	…
商船	[illegible]	…	[illegible]	…
同新	三〇、六五〇	…	三〇、七、三〇	…
東紡	二九六、九〇	…	二二六、一〇	…
同新	三〇六、六〇	…	三〇七、五〇	…
鐘紡	二九六、五〇	…	二九八、三〇	…
同新	二二六、四〇	…	二二六、九〇	…

○十日前場

銘柄	寄付	大引
大新	九六、一〇	九六、一〇
鐘新	三〇六、三〇	三〇五、六〇
天取	…	…

○十日後場

銘柄	寄付	大引
大新	九六、二〇	九六、六〇
鐘新	三〇九、〇〇	三〇八、四〇
天取	…	…

安東株式

○九日後場

銘柄	寄付	大引
安取先當	二九、七〇	二九、六〇

諸株區々

安取は大阪の軟弱に今週二十七圓ドタと五十錢安に寄り一本短期は二十九圓ドタと同事に寄り八圓九十錢と押し九圓ドタと保合に引寄信は今週十四圓十錢と十錢安に寄つたが週末と引大新は大阪の軟弱を移して忽ち七十錢と吹き上げて五十錢高に引來週は十四圓十錢と前値より十錢高に寄り十錢九十七圓ドタと一圓安に寄り一本來週出來ず短期は七十六圓ドタと九十錢安に寄り十錢と返して引八十錢安仁取新は今週六十二圓五十錢と五十錢安に寄り一本來週出來ず短期は六十二圓四十錢と五十錢安に寄り五十錢と上げ四十錢と引五十錢安

れ立會へば存外底堅く今週廿一圓五十錢と十錢安に寄つたが跡六十錢より十錢刻みに漸騰して二圓三十錢と六十錢高來週二十二圓ドタと上廻れに引六十錢高に寄り一圓九十錢と押し二圓四十錢と九十錢高に氣強く引

當分小相場乎

政局の安定が目前の間に迫つて居り後継内閣の顔振に依つては前内閣の積極政策の反對に消極政策が樹立されぬとも限りぬ財界の財界が好轉し内地の財界が漸時立直りつゝあるとしても其影響を受けぬ譯には來らぬと共に殊種事情の存する京取株と雖も閑て其影響を幾分なりとも受けざるを得ないされば今日後場の如く賣買共に自重して場面大波亂なきは勿論もしき相場にして從つて今後も政局安定迄は今日の如き小相場を繼續するでであらうと觀測する者あり

安東取引所仲買人
原田株式店
安東市場通　電話七四〇〇番・八六二四四番

後場不勢

後場は前場京取京信新昂騰其他諸株の堅調に打止めたる機先大阪大新の小甘きを人氣に影響し沈滯せる後場は底堅く其他は保合又は氣弱小高く引けたる機先乍ら買賣雙方の自重に今週大引せり即ち京取は前場小高く引け七十六圓八十錢と十錢高に寄り一圓二十錢と押し八十錢と戻し三の廻り七十錢と押し二十錢安不勢に引

米況（十日）

仁川期米
前場一頓挫

後場阪地の伸惱みに三十三圓十九錢と押し引際阪地の止め高に三十五錢と小戻して手堅く打止めしが引跡案外朝阪地が脆ろくも廿六圓五十五錢と名の後場安に氣勢を殺かれし機先今十一錢安を入れしかば益々人氣は惡化して當三十圓四十錢中三十二圓丁度と四十七丁安に始め先三十三圓丁度より二圓八十錢まで賣腰ありしも引際月先筋の手詰め買いに結局三十二圓九十錢と四十三丁安に寄付きたり

▲第二節　當五十錢中二圓丁度と變らざるに先八十九錢より八錢と賣物を呼びしも押目待ちの買氣旺盛に九十五錢と跳返し九十錢と揉合いに引

▲第三節　當中出來ず大阪跡五十錢猛持合先九十五六錢の持合いに引

▲第四節　當出來ず中十錢より〇九錢と締りしも先限は活氣乏しく九十五錢四錢と焦付きに引

▲第五節　當出來ず中十一錢より二錢小口の引物に締り先九十六錢より九錢と手堅く持合いて引

▲第六節　大阪八節四十三錢の安移りに買氣を殺かれ先九十五錢より二錢と下押したる機先大阪及止め五十一錢の小戻しに八錢と跳返し七錢と手堅く大引し當各の賣買ひに三十圓六十錢中三十二圓〇四錢と大引せり

正米は混沌

久しく伸惱みの狀態なりし白米も昨日邊は定期の高歩調に滅切買氣を催ほして大阪沖着三十八圓七八十錢より上物九圓二十錢見當迄賣進まれし模樣であつたが今朝は定期の不勢に其買注文も殆ど取消して來たとかで正米界の人氣は甚だ混沌狀態に陷り殊に此兩三日來の降雨も黄海道方面は相當の雨量ありて植附樂しの憂ひを除いた模樣だが平澤方面よりの情報によると只雨空模樣といふのみで同地方は一擢降雨なく爲めに農家の賣惜みは依然たるもので仁川力武精米所よりば綱つたる買物入込み値段は仁川着の三十一圓四五十錢見當を支持して定期の反彈は極めて微弱であるとか

差引殘高

仲買	賣方	買方
㋐	九〇〇〇	三一〇〇
カ	三〇〇〇〇	五〇〇〇
川	二〇〇〇〇	一八〇〇〇
㊥	八〇〇〇	五〇〇〇
⑤	四〇〇〇	二〇〇〇〇
㋥	一〇〇〇〇	九〇〇〇
㋚	五〇〇〇	一〇〇〇〇
㋖	三〇〇〇	一〇〇〇〇
㊀	五〇〇〇	一〇〇〇〇
丸金	二〇〇〇	二〇〇〇
丸大	三〇〇〇	一〇〇〇〇
丸二	八〇〇〇	
	三〇〇〇	

（買方欄の印：介、招、発、太、㋛、㋤、㋭、㋲、㋑、㋐）

萬五千石許りを取引所へ提供した模樣である

後場小返し

▲第一節　當中出來ず大阪後寄三十六圓六十一錢の小高移りにて先三十三圓〇九錢と十二丁高に寄付
▲第二節　當出來ず中三十二圓十錢より一錢と締り〇九錢引
▲第三節　當出來ず中二圓二十錢先三圓十錢より九錢あり六錢引
▲第四節　先三圓〇六錢より九錢あり六錢引
▲第五節　中二圓十五錢先三圓〇七錢より八錢六錢と揉み七錢引

○前場公定値

	十日前場	十日後場
寄付	三三、九〇	三三、〇九
止値	三三、九七	三三、〇七
高値	三三、九九	三三、一一
安値	三三、八八	三三、〇六

	前場	後場
一節	三三、九〇	三三、〇九
二節	三三、九〇	三三、一〇
三節	三三、九六	三三、〇八
四節	三三、九五	三三、〇八
五節	三三、九七	三三、〇七
六節	三三、九三	…

限月	値段
當限	三三〇、五〇
中限	三三、二八
先限	三三、一四

取組高	一萬六千九百石（當限）
	一六千八百石（中限）
	一萬五千五百石（先限）
出來高	九萬千二百石
累計	七四六八八〇〇石

米界餘聞

アレ丈尻の重かつた阪地の相場を三十七圓臺まで買捲つた氣勢もさるものだが三日もつゞいて上げた相場を今朝の寄付き一本で叩き潰ぶして了ふた賣方も天晴れなものだ此のたびの暴落の原因に就いては種々臆測が行はれ加藤內閣に大命が決定したとすると貴族院內閣ともいふべきで其の貴族院は議會に物價調節の火の手を上げて來た丈け假令政友會が後援に付ても、物價の事は米價で一押し火の手を上げて來た丈け假令政友會の後援に付ては樂觀が許されないと同時に今朝拋つて來たのだと見る向もあるかと思へば▲赤一面には水益不足の補給雜を氣構へられた機先の晒ぶ小で昨夜來潤雨を得て其懸念を一掃した結果氣崩れしたに過ぎないと云ふ向もあり何れの說が眞なるかは判然しないが▲其の翌日を受けた常市場が三十二圓九十錢と僅か四十三丁安で喰止めたと云ふ事は大阪に上足當時に附隨せなかつた爲め單に寄附一本に下放れを見せたのみで跡節寄筋の利いた商內なく自然客筋の手控へとなつたも止むを得ぬ次第で此頃のように其日暮らしの行當りバッタリの相場には雙方往生して居るらしい

京城穀物

正米現物

今朝は定期安を受けて買入は幾分附値安の傾きなるも賣物薄の際手持筋は依然賣腰が弛めず今朝は三等合格三十一圓八十錢堪揚上玄三十圓四十錢並二十九圓五十錢處の持合ひ唱へにて双方限先傍觀の姿なり

延

定期安に底意軟調含みながら正米現物の堅調なりと品薄に渡米蒐集難の恐れありて迂闊に賣込み難く又た買つて出づるも不安なりとて自然双方立竦み模樣にて各期十九錢乃至二十錢安の薄商內に打止めたり

歩み

七月中限三二、三〇▲七
月末限三二、四〇　四五

○九日後場

中限	三二、五〇▲七月末限三二、六〇
六月末限	二二、五▲七
出來高	六〇〇石

六二 六五出來高六〇〇石

仁川正米

定期高に伴ひ白米賣行き良好となり前日は精米筋の買進みにより平澤三十三圓…

釜山正米

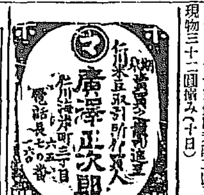
各地期米安に當市場買見送りの三十錢安の慶北南穀良三十三圓同神力三十二圓六十錢處にて二千叺の商內ありたり

群山正米

七月中限三十三圓十錢より〇六錢七月末限三十三圓五十錢より三十錢大豆は保合の十五圓八十錢見當を唱へ居れり（十日）
六月末限三十二圓八十五錢七月中限三十二圓九十三錢同末限三圓三十錢現物三十二圓摘み（十日）

れしが今朝は定期定に買氣を阻喪して三十錢安の三十一圓八十錢見當なるも捗々しく宰人なき模樣なり

等合格三十二圓二十錢處迄取引行は



東京期米

○十日前場先限

	十日前場	十日後場
寄付	三七、四九	三七、三六
二節	四〇	四九
三節	四六	四九
四節	三〇	四六
五節	四一	…
六節	三六七	四六

大阪期米

	十日前場	十日後場
當寄	三四、二一	三四、二一
止め	三四、二一	三四、四〇
中寄	三四、七五	三五、一〇
止め	三五、〇九	三五、三〇
先寄	三六、五五	三六、六一
二節	五四	七一
三節	六〇	七三
四節	五四	七三
五節	五九	七一
六節	五二	七〇
七節	六七	…
八節	四三	…
九節	五一	…
十節	三一	…

兵庫期米

	十日前場	十日後場
寄付	三六、〇一	三六、一二
止め	三六、一二	…

下關期米

	十日前場	十日後場
當限 寄止	止め	…
中限	…	…
先限	三六、五五	三六、〇〇

京城現物市場仲買人
市川株式店
京城明治町二ノ八　電話長一六〇四番・長二六五番

各地期米

○九日後場止め

東京	三七、八三	大阪	三七、〇〇
兵庫	三六、五四	下關	三六、四九
桑名	三五、二七	名古屋	三六、〇〇
熊本	三七、八九	金澤	三五、二〇

大阪三品

一週三十錢高
倫敦銀塊相場三十六片四分の三米棉

	十日前場寄付	前場大引
六月限	三五二、〇〇	三五二、五〇
七月限	三五七、四〇	三五八、五〇
八月限	三五九、〇〇	三六〇、五〇
九月限	三五九、八〇	三六〇、八〇
十月限	三五四、一〇	三五五、五〇
十一月限	三五四、一〇	三五五、六〇

○十日後場

六月限	三五四、六〇
七月限	三五八、四〇
八月限	三六〇、五〇
九月限	三六〇、四〇
十月限	三五四、〇〇
十一月限	三五四、〇〇

朝鮮銀行券（九日）

發行高	八九、八八九、一七六
貨幣準備	三八、一九八、〇五
限外發行	一、六九〇、六七〇

演藝案内

大正館
松竹キネマ株式會社朝鮮總特約店　櫻井町　電話八七三
當る六月七日より特別大興行
◎實寫　加州の大農　長尺
◎喜劇　チャプリンの運動　長尺
松竹専屬歌舞伎俳優總出演
◎舊劇『入浪英明』全五卷
入浪春太郎英明の仇討美談
◎第二回　爆彈ジャック
米國アロー社發賣大映畫　大連續冒險大活劇全三十一卷の内
一仿のロープに運命を託せる快青年ジャック突如繩は射斷されたが果して彼はどうなつたか？虚牙は益々猛烈かてれ行く白熱的一大冒險は愈々佳境
▲▲大阪毎日新聞連載小說
松竹キネマ本年度超特作
◇新派大映畫『白蓮紅蓮』全七卷
〔諸口十九、川田芳子主演〕
◎第二回、川田芳子主演…最も尊重せる大映畫にして劇中最も凄慘を極め深刻なる情緒を物語る場面として數萬の子女を熱狂せしめる立石寺蹟の淵は絶對他の追從を許さざる苦心の大作
◎料金特に普通値上げ不仕候
◎一日十五日土曜日曜祭日晝夜二回

京龍館
株式會社國活直營　電話三一一番
當る六月八日より三大映畫と取替
○實寫　中古ローマの風俗　全一卷
○滑稽　新婚のベビー　全一卷
モトエ・コメディー
▲人形劇　豚と狼　全一卷
澤村四郎五郎主演
舊劇　二代目　一刀流　伊東安五郎　全五卷
一、佛盛淸治二騎手の胸試し三玄繩に他流試合四、伊勢守病室五、高崎明神社内六、恐手大孚闘其他數十
伊國イタラ社特作
最終篇　強力マチステ　全七卷
メリーとチテューヌとの變邪件マチスヨコレ！トの破捷なる動作、マチステの怪力と斷末魔壯絶快絶マチステ
國際活映大活劇第一部合同製作
新派悲劇　秋の夜嵐　全五卷
▲新太郎と云ふ青年が戀着お國に戀慕され。義理と情の板挟みの生娘お關に見えし結果世を果敢なみ、投身せんとし師匠に救はれ人生。歸趣を求め進みし人生觀を描川中ぜんめ行路

黄金館
洋劇専門　電話二六三三番　三友倶樂部
十日より五日間新築六週年記念
特別興行喜劇大會
匠の寛氏が特意の作品たり
エルコメディー　上下階拾錢デー
▲喜劇　天女
▲喜劇　解說　一デブ　閑明　牛下
▲喜劇　解說者　等　田中
▲▲通　續燃ゆる園　生駒　白
▲京悲劇　死の谷　五卷
少年リーブス、イースン君大力演
特選映畫を上場なし謝恩の爲め毎日晝夜拾錢デー

中央館
永樂町一丁目　商品陳列所前　電話三〇一四番
當る六月七日より特別大興行
▲實寫　海軍の一日　全一卷
▲滑稽　後宮の英雄　全一卷
米國フランクジーホール社作者
〔グラッブ氏〕
◎大活劇連續　獅子の群
第一篇深夜の呼び第二編怪人の魔手ハベルウイルソン氏主演ネーバーガーバー嬢
全篇三十卷ノ内四卷上演
月光淡く窓よりさし込み搖籃に平和の夢を結ぶ一ビーの時、獅子吼一聲赤ン坊は遂に行衛不明となりた慘事件に糸を開き三十卷の端緒と瞬く大座卑生の熱演
◎實說　忠臣藏　赤穗
二十一卷　漢文芸　琵琶應用
浪花節　吉田奈良丸
撮影俳優　京城名士百六十餘人撮影地域　泉洲に忠ふ寺等三府五縣に亘る
寒氣に冷え汗が出る！！驚異的な悲絶！！快絶！！

浪花館
明治町　電話二六〇番
當る六月四日より
若手花形揃　東京落語、音曲、手踊
（新なる連名）大一座來る
小遊三、小若州、勝丸、遊飛、鶴いろ丸、一奴、小染、鈴
歌奴　三遊亭圓遊

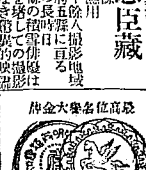
喜樂館
日活直營
京城本町壹丁目　電話五九七番
八日より特選四大映畫提供
米國三角同盟會社傑作
ロスコーアーバックル氏メーベルノルマンド嬢出演
センネット・コメディー　デブの海嘯　全二卷
日活東京第三部新作
江口千代子・大村浩三主演
現代悲劇　女菩薩　全六卷
自分で描いた觀音像が立派な額緣に飾られて『持選』の札が華やかに貼られたのを見つゝ行雄の兩眼からははらく\と熱い淚が…それは嬉びか悲しみの淚であらうか又ロバートソンコール會社作ヂョージ・ビーセーツ氏マーガレットコートルヴ嬢
連續冒險活劇　海底の國寶　全十五篇廿卷
第四回　第八篇危機一髪
日活京都撮影所新規大撮影
舊劇　丸橋忠彌　全六卷
尾上松之助・中村扇太郎・實川延一郎
丸橋忠彌・由井正雪・松平伊豆守

喜劇大會
初日滿員　御禮
上階　三拾錢デー　下階
行きしだい
黄金館

壽館
本町二丁目　電話七八五番
六月八日より拾一日まで四日間毎夕六時開演
安來節藝者
愛太郎一座
前月多大の御ひいきを蒙り候出雲本場安來節々一行鮮滿各地方巡行を終へ内地引揚の途次特に御當地有志者の御招きに依り再度御見得致し三日間の御名殘り興行相勤候間倍舊の御引立の程偏に奉願上候
上演藝題　安來節　追分　正調　出雲大太鼓　愛太郎　博多節　所作事　曲打　子供　手踊　萬才　嫁入の五本松　出雲拳　鰌すくい（素人飛入）
二四前金五拾錢均一

中村眼鏡店
京城本町一丁目（郵便局前）　電話三三〇番　振替京城二四七番

獨逸ピアノ新荷着
プリヂナ、グランド、ピアノ
ウオク、クリングマン、ピアノ
マホガニ、クリングマン、ピアノ
和製より丈夫で安價て長く使はるゝ獨逸ピアノ
京城日出國校前
澤山著荷
杉野樂器店
電話三一〇五

最高位名譽大金牌

男のひみつ病
藥で治らぬ生殖器症、小、遺精、早漏、陰萎、神經衰弱、りん病等は名譽大金牌を受領並に八大醫學博士の御證明の耳實特許治療器で忽ち全快し人生天與の快樂を享くることが出來る
包莖は從來切り取るより外に道のなかつた包莖を安全自療器で無血無痛切らずに治る
圖入說明書無代で送呈（東京新聞名記入申込み次第）
東京芝區神谷町　電話芝六八二四番
京京新療法研究所

外科・内科・皮膚花柳病科・エッキス光線及電氣科（京城府旭町二丁目四）
島崎病院
院長　島崎龍一
入院隨意（普通及隔離室）　電話　病院本局二七三六番　院長本局三六九三番

京日案内

株券　金融　自九時至五時
御歩安、便利、御取扱申上候地方御照會に對し返信明治町一ノ七六竹下
電話長本局二一四〇番

外交　内鮮人外交員募集
新なる特許品販賣月收二百圓以上
京城旭町二丁目四二（京喜久ノ裏）
（通）川

嫁度　年廿五　初婚　姓名在社

貸家　市内中央部長谷川町表通向殷適當洋館付住宅事務所用の御方は
京城黄金町二丁目七六　電話三五四八番　堀之内

中古　ミシン一寸使つたもの新品同樣のにて四拾圓位から足踏は六拾圓位よりならケ年保險付の格安品取揃へあり
京城鍾路二丁目　ミシン商會　電話本二三三八

乳母　至急雇ひたし男兒至極健全當方へ入込又は預けてもよし委細面談
京城本町一丁目二三〇番　西田屋

讓店　飲食店洋食氷商其附屬品一切付都合に依り讓り渡す希望者は左記へ來談あれ
京城南米倉町三ノ一丁目

古本　誠實買入御報参上
京城本町二丁目　文光堂書店
電話三一四八番　振替三七〇番

古本　無比高價買入是非御試驗を乞ふ
御報次第即刻參上仕る可く候
京城本町貳丁目　電話三九五番　振替九一七一〇番
一心亭

ほね　つぎ　うちみ　くじき　治療
明治町一丁目フランス教會通　荒川仁勝堂
電話南本局一一七五番

半額　自轉車半額で賣ります最新式實用自轉車及中古品澤山あり御來店を乞ふ
京城西大門外（電話本局二五四番）トチ商會

讓店　市内目抜の場所にあり。萬人向
希望者は來談あれ
苑南洞九七番　丸屋方へ

貸家　本町五丁目拔の場所に新築家屋希望の方は左記へ申込みあれ
京城本町四丁目二四山田幸七　電話本局二〇九番

中古　ミシン買入ます御希望の方は御一報次第參上
▲ミシン用針油部分品卸小賣
京城鍾路二丁目二電話一二三八番
ミシン販賣商　楠商店

店員　京城本町一丁目化粧品御商
賣確な保證人二名を要す
電話本局二三四番　柏屋號

事務員　印刷に多少の經驗ある人外交に手腕を有する人年齡二十歲より三十歲迄の内地人二名募集但し
本町四丁目本能寺前　市内要地に保證人二名有者入用年齡廿歲前後
京城商業所　京城荷札製造所

夜明前【57】

室津鯨太郎
守田かずを 畫

慈母の涙(五)

『けれども俺もそんな事しないでも出世して行く道は澤山ありますやろ、人に嗤はれる事せんかて、立派な人になれんといふ事はないやうに思はれますがな』

母親は斯う言つて布巾で兩眼を拭いた。

天下一品 ウヰスヰカ 京城本町四 代理店 安心堂

昭は此母に到底理解を得る事の困難な事は解つて居た、そして母が斯う言つて涙をこぼすのは無理もない事と思はれた。何とかして充分母の得心の行くやうに言つて安心させたいと、心では前々として居ても、彼は譯もなく唯表面だけの慰安を與へる外はなかつた。

『色々と御心配をかけて濟みませんでした、お母さんにそんなにまで御心配をかけては濟みません、私も今度の事が一先づ片が付きましたなら、もうさういふ事に關係しないやうにしませう』

『まあさうして呉れたなら、どんなに安心するだらう』

母は飛立つやうに嬉しい表情をして見せた、それを見るだけ昭助の心は鎮つて行つた。

『親戚や兄弟から、お母さんはどない言はれた事やら、妹に迄子でも貰うて、お前を勘當せいと言はれた事もある、私はどんなに村の人が陰口を利いて居るかよう知つとる、一晩泣き明かした事もあります』

『何うも濟みませんでした』

『それでも私はお前の事をよう思うては居ない、人が何と言ふても昭助は人様の爲にして居ると思ふて居りました、さう思ふて居つても、悲しうて悲しうて泣いた事が何遍あつた事やら』

母はまた新しく湧み出る涙を拭ふた、早くより父に別れて、色々の辛い事を凌いで來た母の過去を思ふた時、昭助は此上まだ此老たる母に孝養の出來ぬばかりか、却つてこんな心配をかけるのを、心から殘念に思はずには居られなかつた。深く詫をせぬにしても、今一寸言つた郷里の周圍の人々が、どんなに深く冷な批評を自分の身の上に浴せて居るかも想像された。そしてそれに對して母や姉妹がどんなに肩身の狹い日を送つてゐるかも想像された。無理解な田舎の人の自分の身に對する陰口は、聞かなくとも好く解つてゐた。

母親はもう一度涙を拭いて、それから鼻をかんだりしてゐたが、不安さうな眼をして言つて。

『其の脚は癒るやろか』

『えゝ、大丈夫です。もうお湯にも入つて差支へはありませんから、何うぞ安心して下さい』

彼は隠すやうに其の投げ出した足を引つ込めやうとしたが、充分に曲げる事は出來なかつた。

『裁判の方は何うなるやろ』

母はまたそれが氣掛かりになるらしかつた。

『其事も辯護士の說に依れば、多分無罪になるだらうと思ひます、其方の片が付きましたらね、お母さん、私ももうさういふ事に關係しないやうに、今までの事は止めます、人の爲に盡すのも大事ですけれど、親にそんなに心配かけては何もなりませんからね』

『お前がそんなに言ふて呉れると私はどんなに嬉しやら』

と母親は漸く笑顔を見せた。

『けれども今の事を相當に眼鼻を附けて置かねばなりません、やりかけて逃げるといふ事は出來ませんですからね』

と言つて母の様子を見ながら。

『そして其の方が解決しましたならば、一つ洋行して來やうかと思つてゐます、さうしますと今までの關係から離れるのにも大變都合が可いんですから』

『まあ洋行だすか』

と母は驚いたやうに顔を上げた。

『えゝ、一度洋行して來たいと思ひます、なあに直歸つて來ます、ほんの一年位で』

『そんなに早く歸られるなら、別に止めはしませんけれど、それにしてもお嫁さんの方を定めてからにして貰ひたいものだすな』

さういふ母の心も彼には好く解つて居た、それだけ無下に斥ける事も出來なかつた。

各種の染物は(龍山三角地の)京都出張 京屋京染店 新見本 種々 電話七五二番 振替京城八案貳壹番

手打生蕎麥 うなぎ蒲焼 本町二丁目 藪本店 御手軽料理 電話九三一番

金剛羊羹 栗羊羹

京日文苑(投稿歡迎)

短歌 題『雲』 尾上柴舟選 締切六月十五日
俳句 題『蚊帳』 編輯局選 締切六月二十日
川柳 題『病院』 剣花坊選 締切六月二十五日
賞金 天一圓五十錢、地一圓、人五十錢(各題共)
注意 一題五首(又は五句)各題別紙、用紙は葉書に限る、雅號住所氏名明記、京城日報社『京日文苑』宛のこと

短歌 尾上柴舟選

課題＝瞳＝

◇ 長野幸子(新義)
御瞳さけつつなほもつつましくひざ見てありしおびえし心

◇ 本田功(龍山)
我瞳時に輝くことあらむそは思出の蘇へる時

◇ 原孝雄(京城)
混みあへる電車の中に相向ふ少女の瞳見の美くしも

◇ 香山道夫(京城)
何事も神のまゝにと云ふ母の瞳うるほひ涙ながるゝ

◇ 後藤青花(平壌)
ねむたげに閉ぢます君が御瞳を瞥しと拗ねぬねむられぬ夜は

◇ 中村翠雨(洪川)
さめ／＼と泣き居る君が瞳にはゆる夜の燈の色はなやまし

俳句 本社編輯局選

題『蜆』

○ 京城 有年
掘りし蜆数ふる子乗せぬ渡舟
舟過ぎて波腕をなぶる蜆取り

○ 高知市 虚蜂
辻宿の婆や健なり蜆汁
白き脛潮に翳らせつ蜆狩

○ 會寧 巴字壺
村校の小使室や蜆殻

○ 京城 水酉
鐵橋を遙かに見つゝ蜆取
蜆賣つて戻りを這る酒屋かな
裏町の黄昏呼ぶや蜆賣

○ 清州 三峰
渡船場で顔馴染なり蜆賣

○ 大田 佐嘉穗
蜆籠を重ねて戻りけり
旅の底さらへて蜆はかりけり

花の雲 トヤワ調製 發賣元 明治屋

○ 京城 松弾
蜆賣明日も来るかと問はれけり
蜆籠さげて蜆を賣る女
蜆桶小猫や覗く日向

○ 南川 芳子
妹嫁せず教師に老いぬ蜆汁

○ 水原 驪草
取りし蜆の量見せ合うて歸りけり
午後の陽に口開けす店の蜆かな

○ 京城 偶入
蜆賣り語る涙や父の病
さしかゝる日の出の町や蜆賣

○ 仁川 鶯郷
蜆賣小雨の朝の町
婆の波音きうねりや蜆掻く

○ 京城 一舟
あまの子に潮時問けり蜆取り

新刊紹介

大日本全史(下卷文學士大森金五郎著)德川時代の初世より王政復古の運動迄二十章百二節九百八十八頁の大冊にして記述詳密未だ前例なき完全なる日本史である卷尾には史料研究の好資料として德川氏始め大藩の系圖を附し尚ほ其中多數の挿繪及圖を挿入して一層了解に便ならしめてゐる(七圓東京神田神保町冨山房)

▲**兒童の衛生**(岡田醫學士著)兒童の衛生は生涯の健康の基礎を築くものである本書は健康な兒童を有する世の父兄又は學校關係者は是非一本を座右に備へて置く必要がある(一圓八十錢東京麴町區下二番町新陽堂)

▲**朝鮮地方行政**(創刊號)全鮮の同胞が社會公生活の責任を自覺して自治の主體となり國民たるの本分を盡すの實力を涵養する上に於て遺憾なきを期し民心の歸ふ所與論の歸する所に從ひ朝鮮地方行政の建設進暢に資すべく滿腔の熱誠を捧げてゐる(三十錢東京京橋區加賀町帝國地方行政學會)

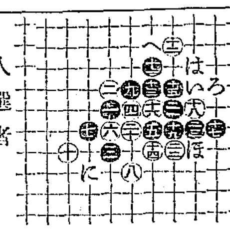
▲**酒の友**(濱崎良治氏述)著者が大阪中央公會堂に於ける禁酒會例會の席上に於て演說せしものを冊子として發刊したものである(五十五錢大阪府堺區具柄町日曜世界社)

▲**御神燈**(大會案内號)料理屋、待合、藝妓屋、所謂全鮮花柳界三業の機關雜誌である。何かと改造を叫んで止まぬ今日、花柳界でも斯うした宣傳機關を出す以上同業の改善に就ては相當抱負もあり理想もある譯であらう。が發刊後まだ間のないことだとはいへ內容には今一段の工夫を要する。

電車にて女なれば誰にでも席を譲るべきものか否かは學生中に判らぬ者はない筈、老人子持を例外として不平を云ふ人もあるまい昨今學生を標的として頻りに攻擊するが學生以外の者にも隨分不道德者がある者多くばお互に反省し總て道德的に出てほしいものだ(サラリーマン)▲在郷軍人京城分會不振の原因は要するに經費不足の爲めである事は一般に認めるが各分會毎に其の町內有志家より相當の寄附金を募り得る様聯合分會役員より其筋へ交渉されたく尚正會員の會費も月五十錢位徴收の要あると思考す而して各役員諸賢の今一段の奮勵を望み會の目覺ましき活動と發展を祈る(一在郷軍人)▲胃腸病者へ櫟(物の木)は僕方の庭に三百餘の老木を移植したものがありますが八年以前の旱害のため弱つて居ますが枝や葉なれば差上げてもよい効能は私に不明ですが老齢人も利尿劑として用ゐて効があると申して居ります(京城線龍川邑高□老生)▲電車乗降口に於ける驚官攻擊があるが彼等の飛び乗り降り運轉手諸君の乗降なども乗客の便宜に却て好都合だよ由來機關家には飛び乗りなど許す方がよい(若草町人)

聯珠檢勝案 第十六回成績

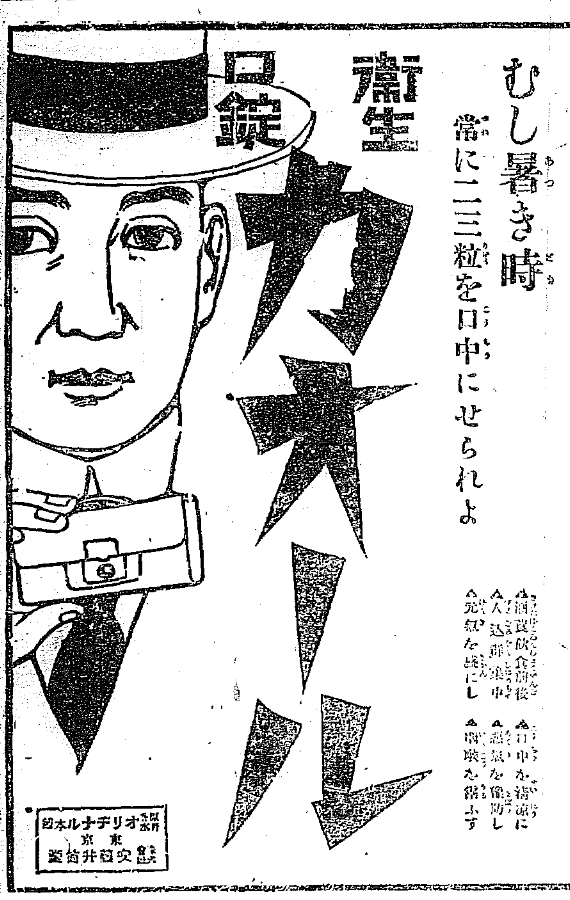
正解圖(十五珠よりの追詰案)



△廿三珠勝
變化說明
△廿他ならば廿一『い』
△廿を廿一に引いて後防ぐも廿三を『ろ』に打ちて勝
△十八他ならば廿三の後十八『い』の四追勝
△十六『は』又は『に』ならば十七の後十六廿十九の四追勝
△十六が廿に來らば十八『ほ』の後『い』又は十六の兩勝
△十六『へ』ならば廿一廿十七十九の勝

入選者

壹等(聯珠新報四册) 釜山牧の島 小柳完三
二等(以下新報一册) 江原道通川 岩男洛石
三等 黄海道黄州郡里橋 大師堂仙三郎
四等 龍山滿鐵社宅四四の二 長田孝園
五等 平壤若松町二鐵道社宅 渡邊茂

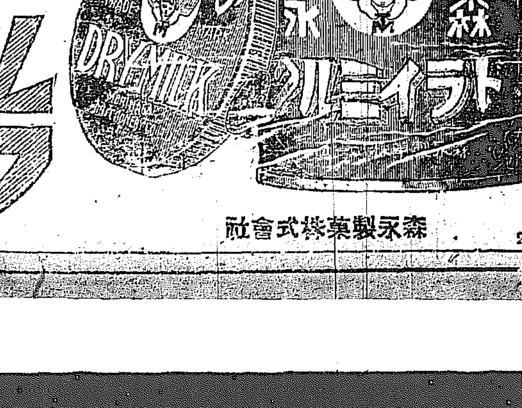


むし暑き時
常に二三粒を口中にせられよ
▲酒食飲食前後 ▲口中を清涼に
▲人込雜鬧中 ▲惡氣を豫防し
▲元氣を盛にし ▲咽喉を潤ふす
總發賣元 大阪 オリヂナル本舗 東京 安田井筒堂

痔疾専門
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一 電話本局二〇二番 病院用三七一番自宅用

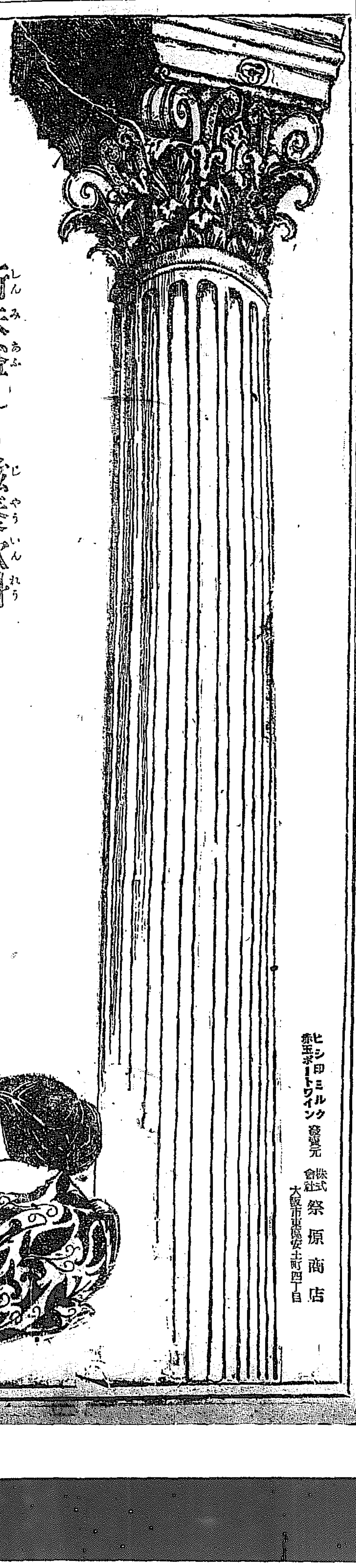
(內科)(外科) 岩田病院
附屬 沃度注射院
東京帝國大學醫學士 岩田末彦
京城長谷川町

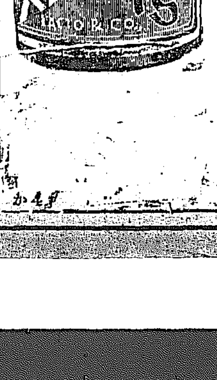
輸入品撃退の先驅
(輸入超過の憂ふべき秋に際し)
科學的製造の理想を實現して……
その溶解度 滋養素
遙かに舶來品を凌駕す
森永ドライミルク
▽適量の糖分を含む粉末牛乳△



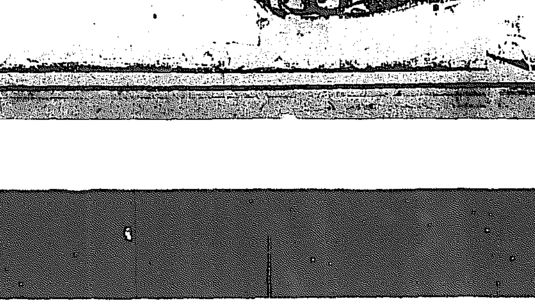
森永製菓株式會社

カルピス
新味溢れる滋養飲料
絶對に酒精を含まず 徹塵も不純なる興奮性を有せず 只管身心の榮養と慰安と 精力の增進に貢献する多分の滋養を含有せる點 乃至は 老幼も婦女子もこもに嗜むによい清涼の美味を有する點に於て 深く! 心ある人達の共鳴を贏ち得ずんばやまざるものあり!





見本瓶進呈
郵券十錢御送付の方に一合分入の見本瓶を進呈す



ヒシ印ミルク 赤玉ポートワイン 發賣元
株式會社 祭原商店
大阪市東區安土町四丁目